永久保存版

ファミコンゲーム オールカタログ

1983—1988



ファミコン通信 6月3日号特別付録①

CONTENTS

■アクションゲーム 212 ———— 3
■シューティングゲーム 48 ———— 38
■ロールプレイングゲーム 40 ———— 47
■アドベンチャーゲーム 24 ———— 55
■シミュレーションゲーム 17 ———— 60
■スポーツゲーム 39 ———— 63
■パズルゲーム 16 ———— 70
■テーブルゲーム 18 ———— 73
■教育ゲーム 13 ———— 76
■エトセトラ 29 ———— 78

本書のみかた

ゲームタイトル、サブタイトルを表示する。

発売メーカー、発売年月、価格、メディアを表示する。なお、※は書き換え終了のもの。◐はディスク片面使用のもの。◉は販売のみ、書き換えなしのもの。

悪魔城ドラキュラ

●コナミ　61年9月　2980円　ディスクカード※

横スクロール＋画面切り換えたてスクロールのアクション。メインの武器ムチと、聖水などのサブ武器を使って全6面をクリアーする。

○ ムチの爽快感。グラフィックがフレッシュ。オリジナリティーあり。

✖ 死神がめちゃんこ強い。意味のない隠れキャラ。不満の残る操作性。

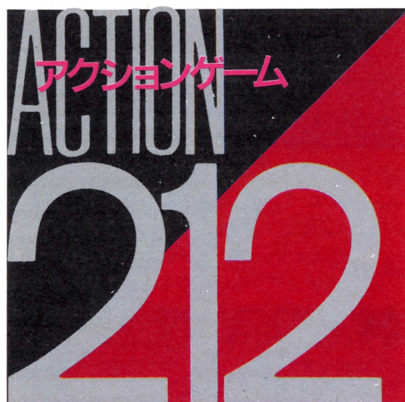
■シモンのデビュー作　★★★★

そのゲームのいい点と悪い点を、公正な目でシビアに評価する。

ファミ通おすすめマーク。本書には、30本のおすすめゲームがある。

ゲームからうける印象を、簡潔な表現であらわしたもの。ナルホドと感心していただきたいものだ。

このゲームの現在でのお買い得度。最低は★、最高は★★★★★。



愛戦士ニコル

●コナミ　62年4月　2980円　ディスクカード※

7つのステージに隠された3つのパーツを探し出す。RPG要素の強いアクションゲーム。画面切り換え。セーブ機能付き。


アニメーションぽいデモ。ツボをおさえたデキ。考えられた迷路構成。


コナミの基本サブルーチン第3号。いちから出なおしシステム。

■オーマイガッ！　★★

アーバンチャンピオン

●任天堂　59年11月　4500円　カートリッジ

規定時間内に相手を殴ってマンホールに落とせば勝ち。対戦相手のほかにもいろいろな妨害がプレイヤーを襲う。VSモードあり。


ストレートでスカッとする。当時としては斬新なVSモード。


パンチしかない。ステージごとの新鮮味に欠ける。いわゆる昔のゲーム。

■男って単純ねー　★★

アイスクライマー

●任天堂　60年1月　4500円　カートリッジ

氷でできているフロアをハンマーで壊しながら上へ登っていく、たてスクロールゲーム。32種類の山（面）が用意されている。


初めからできるラウンドセレクト。特徴ある床。


上手な人とやると損する2人プレイ。難しいボーナスステージ。

■私をアイスクライマーに連れてって　★★★

アイギーナの予言

●ビック東海　61年11月　5300円　カートリッジ

6つの地下エリアを冒険し、謎を解きながら5つの石を集めてオーラスターを完成させる。RPG風アクション。画面切り換え型。


グラフィックはまあまあ。操作性はよい。成功したシェイプアップ。


いじわるな謎とき。はきちがえたゲーム設定。

■亜流コナミゲーム　★★

赤影

●東映動画　63年5月　5300円　カートリッジ

テレビアニメのファミコン化。横スクロールの忍者アクション。いろいろな忍術を使いこなして敵忍者をやっつける。


デカいボスキャラ。スピーディーなゲーム展開。


新鮮味のないゲーム設定。ぎこちないアニメーション。

■ダイジョーブ　★★

悪魔城ドラキュラ

●コナミ　61年9月　2980円　ディスクカード※

横スクロール＋画面切り換えたてスクロールのアクション。メインの武器ムチと、聖水などのサブ武器を使って全6面をクリアーする。


ムチの爽快感。グラフィックがフレッシュ。オリジナリティーあり。


死神がめちゃんこ強い。意味のない隠れキャラ。不満の残る操作性。

■シモンのデビュー作　★★★★

アトランチスの謎

●サン電子　61年4月　4900円　カートリッジ

『スーパーマリオ』タイプの横スクロールゲーム。100のエリアが、迷路的なつながりをしている。100面まで進めば、クリアー。


なんと全100面。ローカル色豊かな隠しコマンド。今でも歌えるBGM。


当たるといたいウ○コ。複雑なクリアールート。

■『マリオ』を超えた……か!?　★★

アストロロボ・ササ

●アスキー　60年8月　5500円　カートリッジ

パソコンからの移植。2人同時プレイの面クリゲーム。慣性を上手に使ってプレイヤーを操作。ファミコン初のカラオケ機能搭載。


思わずコントローラーをにぎりしめるカラオケ機能。2人同時プレイ。


操作性悪し。まちがうとヒサンなエネルギー転送。

■パンダの好物　★★

アルカノイド

●タイトー　61年12月　5400円　カートリッジ

アーケードからの移植。ブロックくずしのバージョンアップ版。自機(?)もパワーアップできる。(専用コントローラー付き)


単純なルール。秘技にも使える専用コントローラー。カラフル。


隠しコマンドになったコンティニュー。ラウンド3でゲームオーバー。

■新装開店　★★★★

アテナ

●エス・エヌ・ケイ　62年6月　5500円　カートリッジ

アーケードからの移植。敵の攻撃をかわしながら先へ進んでいく。武器やアイテムの取りかたで攻撃や防御力が変化する。


アニメファンうけするキャラクター。カセット付き。


カートリッジなのにロードする。極端に悪い操作性。

■清水香織はいずこ……？　★★

アルカノイドⅡ

●タイトー　63年3月　5900円　カートリッジ

アーケードの『リベンジ　オブ　ドー』の移植。自分で画面を作れるエディットモード付きのパワーアップ型ブロック崩しゲーム。


コンストラクション。エンディングから始まるオープニング。


前作よりキタナくなったキャラクター。覚えきれないパワーアップパーツ。

■リベンジ オブ 新装開店　★★★★

アルゴスの戦士 はちゃめちゃ大進撃

●テクモ　62年4月　4980円　カートリッジ

アーケードからの移植だが、よりRPGの要素が濃くなった。4方向スクロールの画面を、ディスカーマーで敵を倒しながら進んでいく。


一風変わった攻撃方法。武器のバリエーション。


無理のある立体感。アーケード版とのギャップ。

■ハチャメチャなサブタイトル　★★★

アルマナの奇跡

●コナミ　62年8月　2980円　ディスクカード

峡谷、洞窟にロープをかけて登っていき、ダダ教の神殿をめざす、4方向スクロールゲーム。攻撃にはナイフやピストルを使用。


どこまでも伸びるロープ。宗教を感じさせるデモ。


デタラメに難しいタイミング。足を開いたまま落ちてくるキャラクター。

■インディーな感じ　★★

イーアルカンフー

●コナミ　60年4月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。面クリ型の空手ゲーム。キックやパンチを駆使して敵を倒していく。敵の攻撃にそれぞれ特徴がある。


アチョでポパァな効果音。個性的な敵キャラクター。


スゴーク難しいななめジャンプ。色ちがいの背景。

■ランちゃん好き！　★★★★

怒

●ケイアミューズメントリース　61年11月　5500円　カートリッジ

敵をなぎ倒しながら、ひたすら先へ進んでいく。戦車に乗って戦うこともでき、また2人プレイも可能。アーケードからの移植。


カンタンなコンティニュー（でも隠しコマンド）。


難易度がやたらと高すぎる。味方に殺される。チラつくスプライト。

■怒っ　★★

怒Ⅱ

●ケイアミューズメントリース　63年4月　5500円　カートリッジ

アーケード版『怒号層圏』の移植。『怒』の続編。たてスクロールで敵を倒しながら進む。進行方向を別々にコントロールできる。


ハデになったパワーアップ。選択可能な武器。しゃべる。


やっぱり難しすぎる。大人でもムリ。デタラメな設定。

■怒っっ　★★

いっき

●サン電子　60年11月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。全方向スクロール型。かまで忍者などを倒しつつ、小判を集める。2人同時プレイも可能。


ほのぼのな感じ。広ーいマップ。おにぎりボーナスステージ。


広ーいだけのマップ。カットされてしまったデモ。変わりばえのしない面。

■いっきひろし　★★

うっでいぽこ

●デービーソフト　62年6月　5500円　カートリッジ

パソコンからの移植。左右スクロールのアクションアドベンチャー。主人公のぽこは、魔法をかけられ人形になってしまったが……。

○ 個性的でカワイイキャラクター。ほのぼのゲーム進行。

× わかりずらい奥行き。わずらわしいアイテムセレクト。星に当たると死ぬ。

■マミーポコ　★★

ウルトラマン2 出撃科特隊

●バンダイ　62年12月　3300円　ディスクカード

『ウルトラマン』の続編。シミュレーション要素の強いアクションゲーム。怪獣をさがすマップモードとコマンド画面から構成される。

○ それっぽい変身シーン。ストラテジックなゲーム進行。

× わかりずらいマップ画面。上から見るなんだかわからないキャラクター。

■3分が危ない　★★

うる星やつら ラムのウエディングベル

●ジャレコ　61年10月　4900円　カートリッジ

アーケードよりファミコナイズ。上下左右スクロール。1面クリアーするごとにラムが成長していく。武器は電撃。

○ ラムちゃんファンは狂喜乱舞。凝ったシカケ。

× 稚拙なグラフィック。思いどおりに動かないラムちゃん。ダサイBGM。

■おしりに火がつく　★

エアフット

●バップ　62年11月　3300円　ディスクカード

トマトの足を上手に操作する全5面のアクションゲーム。敵キャラは、ハエにゴキブリ、クモにトンボと、ちょっと風変わり。

○ キャラの設定や操作方法がおニュー。あこがれのナイキの靴。

× ループポイントが多すぎる。スローモーな展開。

■のろまの大足　★★★

ウルトラマン 怪獣帝国の逆襲

●バンダイ　62年1月　3300円　ディスクカード

横スクロール型シューティングアクション。エネルギー球を集めてウルトラマンに変身する。各ステージの最後には、有名怪獣が登場。

○ 怪獣ファンはうれしい。書き換えもできる。

× 8ドットくらいのハヤタ隊員。爽快感のないアクション。

■いろんなゲームに変身可能　★

エキサイトバイク

●任天堂　59年11月　5500円　カートリッジ

変化にとんだコースを、ひたすらゴールめざして走っていくバイクゲーム。デザイン機能で新たなコースを作成することも可能。

○ 熱中するタイムトライアル。活かせるテクニック。デザイン機能付き。

× こっけいなキャラクター。ひとりでプレイしてもつまんない。

■熱中オフロード　★★★★

エスパ冒険隊

●ジャレコ　62年10月　5300円　カートリッジ

日用雑貨の世界の仲間を集めながら冒険するたて横スクロール型アクションアドベンチャー。敵キャラである雑貨との会話が楽しい。


すばらしいジャンプ力が、とってもキモチいい。


謎ときや戦闘が中途はんぱ。とってつけたストーリー。少ないイベント。

■住まいの百貨店　★★

エルナークの財宝

●トーワチキ　62年8月　5300円　カートリッジ

パワーアップ型アクション。人間の性格の善と悪をテーマにした、ファミコン初の性格派ゲーム。パスワードでコンティニュー。


善と悪で展開の変わるゲーム構成。新しい設定。


さしあたって何をしたらいいのかわからない。

■罪と罰なゲーム　★

F1レース

●任天堂　59年11月　4500円　カートリッジ

ファミコン初の疑似3Dレースゲーム。全部で10のコースがあり、スタート時に選択した難易度によって、その中の5コースで遊べる。


スピード感がある。発売当時は新鮮。数多いコース。


今となっては単調。接触すると爆発する設定。くり返し。

■レースゲームの原点　★★★

エレクトリシャン

●ケムコ　61年12月　2980円　ディスクカード※

大地震で停電になってしまったアメリカ全土。切れた電線をつないでアメリカに光を取りもどしていくという迷路アクションゲームだ。


古典的なゲーム設定。単純だが熱中する内容。


マイナーな感じのグラフィック。ジミ。上でやられるとツライ。

■いきなりエレクトリシャン　★★

ファミコングランプリF1レース

●任天堂　62年10月　3500円　ディスクカード

ディスクファクスを使ったファミコングランプリ第1弾ゲーム。見下ろし型レースゲーム。ラジコン感覚で車を操作する。


全国トーナメントである。クルマの種類が多い。


トロい。スピード感なし。コースがわかりにくい。セコセコしている。

■賞品ゲームウォッチ　★★★

エレベーターアクション

●タイトー　60年6月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。上下スクロール型アクション。屋上からビルディングにしのび込み、重要書類を手に入れて地下から脱出する。


攻撃方法が多彩。単純だが、意外と奥が深い。ちょどいい難易度。


バグの宝庫。ギクシャクした動き。面数が少ない。

■エレベーターハックション！　★★

おにゃんこタウン

●ポニーキャニオン　60年11月　4900円　カートリッジ

母猫を操作して、街の中で迷っている子猫を家に連れ戻す４方向スクロールゲーム。車にひかれたり、犬につかまるとアウトだ。


かわいらしい内容。子供をつれもどすホノボノした設定。


『平安京エイリアン』みたい。包丁を持って追いかけてくる魚屋さん。

■おニャン子便乗ソフト　★★

快傑ヤンチャ丸

●アイレム　62年10月　5500円　カートリッジ

アーケードからの移植。横スクロール型アクションゲーム。全７ラウンド。回転剣を武器に、大ボス像輪玄を倒すのだ！


ゆかいなボスたち。まあまあよい操作性。フッ飛ぶザコ敵。


できの悪い移植。同じところでやられる。よくわからないパワーアップ。

■アメリカでも出てる　★★★

オバケのQ太郎 ワンワンパニック

●バンダイ　60年12月　4900円　カートリッジ

横スクロール型アクション。Ｑちゃんを操作してステージをクリアーする。Ｑちゃんは、お腹がすくと飛べなくなる。地獄もある。


明かるい色づかい。かわいらしいＱちゃん（豊かな表情）。


お子様向けなのに、難易度が高い。しつこいガウ攻撃。

■バンダイのお家芸　★★★

影の伝説

●タイトー　61年４月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。忍者である〝影〟をあやつり、霧姫を助けることが目的の横スクロールアクション。５つのシーンがある。


季節感のある美しい背景。浮遊感のあるジャンプ。殺虫剤的忍法。


弱っちい〝影〟。のっぺりしたキャラクター。大味なジャンプ。

■霧姫人形　★★

おもいっきり探偵団！ 覇悪怒組

●バンダイ　63年３月　3300円　ディスクカード

同名のTV番組のゲーム化。覇悪怒組グッズを駆使して、魔天郎に奪われた黄金像を取り戻すのが目的。


ココロおどる探偵ごっこ。テレビでもやってる。


わかりづらいアイテム。ちっこいキャラクター。

■今版『忍者部隊月光』　★★

仮面ライダーBLACK 対決シャドームーン

●バンダイ　63年４月　3300円　ディスクカード

横スクロール型アクション。ライダーの必殺パンチ、キックを駆使して、各面の最後にいる幹部キャラと対決する。


多彩な敵の幹部キャラ。ライダーのアクションがかっこいい。


単調なゲーム展開、背景、BGM。ぎこちない敵の動き。

■バンダイ・トラディショナル　★★

カルノフ

●ナムコ　62年12月　4900円　カートリッジ

太った"カルノフ"おじさんが主人公のアクションゲーム。たくさんのアイテムを上手に使って前進するたて横スクロールのアクション。


ノリのいい音楽。デブ、ハゲの画期的主人公。


多すぎるパワーアップパネル。ボスの攻略法がワンパターン。

■親戚にチェルノブがいる　★★★

キョンシーズ2

●タイトー　62年9月　5500円　バックアップカートリッジ

4方向スクロールのマップ画面に横スクロールのアクションシーン、そしてアドベンチャーシーンと、いろんな要素から成るゲーム。


箱庭みたいな町。工夫をこらしたゲーム構成。


アクションシーンの操作性が悪い。似たような家がならぶ町。

■死にきれず　★

がんばれゴエモン！ からくり道中

●コナミ　61年8月　5300円　カートリッジ

8つの国をゴエモンがひたすら走り回るというゲーム。ひとつの国は8つのステージで構成されている。ユーモラスなBGM。


奇抜なストーリー。耳からはなれないBGM。日本的。グラフィックよし。


マップが広すぎる。点数のみの意味なし隠れキャラ。

■釜あげウドン　★★★

キングコング2 怒りのメガトンパンチ

●コナミ　61年12月　5300円　カートリッジ

同名の映画のゲーム化。キングコングを操って捕らわれたレディーコングを救出する。全9ステージ。全方向のスクロール。


重量感のある攻撃。やたらとハデな設定。ストーリー性のあるデモ。


キングコングがスライムにやられる。例のコナミ調。

■目方でドーン！　★★★

奇々怪界　怒濤編

●タイトー　62年8月　3800円　ディスクカード

アーケードの大ヒット作をファミコナイズ。主人公は小夜ちゃん。武器は、おはらい棒とお札。4方向スクロールのアクションゲーム。


敵の攻撃が多彩。伊藤美紀のファン多し。かわいいキャラクター。


いらないハンコ。アーケードとは別モノ。ギクシャクしたスクロール。

■怒濤のおはらい棒　★★

キン肉マン キン肉星王位争奪戦

●バンダイ　62年5月　3300円　ディスクカード

週刊少年ジャンプ連載のマンガのゲーム化。正義超人4人とタッグを組み、トーナメント戦を行ないながら、全5ステージを勝ち進む。


技の種類がたくさんある。ルールが簡単。キャラクターそれぞれの楽しみ。


すぐ前の面にもどされてしまう。平面的なグラフィック。

■早くリングにあがりたい！　★★

グーニーズ

●コナミ　61年2月　4900円　カートリッジ
63年4月　ディスクライター書き換え

横スクロール＋画面切り換えスクロール。5人の仲間を救うのが目的。全6ステージ。隠れキャラの豊富さが話題に。


5人中2人まで知っているBGM。ていねいに作られているステージ構成。


いじわるな隠し方の隠れアイテム。ちょっと寂しい黒いバック。

■初期の大ヒットゲーム　★★★★

クルクルランド

●任天堂　59年11月　4500円　カートリッジ

ターンポストに手をかけてクルクル回るか、壁に体当たりして進行方向を変えながら、隠された金塊を探しだす面クリ型ゲーム。


実用新案的ゲーム設定。ニクい演出。2人でやるとドキドキハラハラ。


アタフタする自分が恥ずかしい。向いてない人もいる。

■エヘン虫さん　★★★

グーニーズ2

●コナミ　62年3月　4900円　カートリッジ

前作よりマップが広く、かつ、複雑になった横スクロールゲーム。フラッテリーのアジトに捕らわれた仲間を救い出すのが目的。


新趣向のしかけ。工夫をこらしたそれぞれの面。


よけいな3D迷路。むりやりなアドベンチャー設定。

■たよりない弟　★★★

クレイジークライマー

●ニチブツ　61年12月　5300円　カートリッジ

2つのコントローラーの✚ボタンを操作して、障害物や窓の開閉に注意しながら、ビルの屋上めざして登る。アーケードからの移植。


なつかしーい。ファミコン用に4面増えている。バツグンの効果音。


ぜひともアスキースティック2台ほしい。やっぱり古くさい。

■ポコッ、イテ！　★★★

グリーンベレー

●コナミ　62年4月　2980円　ディスクカード

横スクロールのコンバットアクション。謎の敵基地へ潜入し、最終兵器を破壊するのだ。アーケードからの移植版。


目を見はる背景グラフィック。サクサクしたナイフの感じ。移植はグー。


ひときわ長いディスクアクセス。不必要な隠れエリア。

■戦場観光ツアー　★★★

ゲゲゲの鬼太郎 妖怪大魔境

●バンダイ　61年4月　4900円　カートリッジ

4大魔境（横スクロール）、妖怪地獄（たてスクロール）を戦い抜き、妖怪城で強敵妖怪と戦う。これを倒せば次のラウンドへ進む。


魔境選択システム。業界初の1メガゲーム。


隠れキャラのみのゲーム。下品な色づかい。おざなりな地獄の敵。

■バンダイの十八番　★★

けっきょく南極大冒険

●コナミ　60年4月　4500円　カートリッジ

ペンギンを走らせて、南極の各基地を訪れる疑似3Dタイプのアクション。ハタを取るとその色によってアイテムが使える。

○ 基地に着いてやっとおがめるペンギンの顔。うれしい効果音。シンプル。

× MSXっぽい。変化に乏しい。コンティニューできず。

■軟派必需アイテム　★★★

コスモジェネシス

●アスキー　61年12月　4900円　カートリッジ

3Dシューティングゲームにアドベンチャーの要素が少しまざった異色もの。ワープや、惑星への着陸もできる。

○ アメリカではけっこうヒット。それっぽいグラフィック。

× ゲームルールが複雑。白黒テレビ対応。言いようのないジミ。

■3Dウガウガ　★★

月風魔伝

●コナミ　62年7月　4900円　カートリッジ

魔神龍骨鬼に奪われた3本の波動剣を取り戻す。横スクロールや、迷路になった3D画面で出てくる魔物を倒す。武器、アイテムも豊富。

○ デカキャラがよく動く。コナミの底力。広いマップ。死門再登場。

× どっかにあったなー。エンディングパスワード。

■ちょちょっと作ってみました　★★★

コナミワイワイワールド

●コナミ　63年1月　5500円　カートリッジ

寄せ集めゲーム。『ツインビー』から『沙羅曼蛇』までの主人公が集合し、新たなゲームを結成している。たて＋全方向スクロール型。

○ コナミゲームの集大成。盛りだくさんの内容。

× コナミゲームの集大成。アクションゲームなのに制約が多い。

■大丸デパートの福袋(1000円)　★★★

ゴーストバスターズ

●徳間書店　61年9月　4500円　カートリッジ

パソコンからの移植。街に集まってくるオバケを捕まえて、街を救う。お金がたまれば、それ相応の武器を買いそろえられる。

○ 本格的発音の「ゴーストバスターズ！」。本物ソックリのタイトル。

× 何をやっていいのかまったくわからず。すべて英語表示。

■オバケにビックリ！　★

子猫物語

●ポニーキャニオン　61年9月　2900円　ディスクカード※

同名映画のゲーム化。『スーパーマリオ』タイプのゲームで、子猫のチャトランを操作し、ゴールへ向かわせる。

○ 上に乗ったときの妙な枝のたわみ。ありがたい護衛の犬。

× カブト虫にやられる猫。くさってしまうリンゴ。眼のでかいチャトラン。

■書き換え再開を熱望する　★

魂斗羅（コントラ）

●コナミ　63年２月　5300円　カートリッジ

アーケードからの移植版。たて、横スクロールモードと3Dモードがある。２人同時プレイも可能。全８ステージ。


努力すれば必ずみつかる攻略法。けっこうアキない。


3Dモードがいまいち。古典的なゲームデザイン。

■アメリカでもヒット　★★★★

JJ

●スクウェア　62年12月　4500円　カートリッジ

3Dシステム対応の3Dタイプアクション＆シューティングゲーム。全８ステージ。各ステージボスのドラゴンが多彩。


飛び出す。スピーディー。まあまあのBGM。


オリジナリティーの欠落。『とびだせ』のキャラちがい。

■オリジナルが見える　★★

サーカスチャーリー

●ソフトプロ　61年３月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。サーカスを舞台にしたアクションゲーム。玉乗りや空中ブランコの腕を競う。タイミングもの。


単純でカワイイ。女の子にウケがいい。他にはないタイプ。


色もの。結局のところタイミングのみのゲーム。少ないステージ。

■彼女と２人で　★★★

ジャウスト

●ＨＡＬ研究所　62年11月　3900円　カートリッジ

アーケードからの移植。ダチョウを操作して敵を倒すアクションゲーム。簡単な操作と単純なルールで遊べるレトロゲーム。


アクションゲームの基本。ジミだけど熱くなれる。『バルーンファイト』の素。


どーしたって古い。ジミ、ジミ、ジミ。よくわからないキャラ。

■乗りおくれたレトロブーム　★

ジッピーレース

●アイレム　60年７月　4500円　カートリッジ

アーケードから移植されたバイクゲーム。オンロード、オフロードのたてスクロール面と3D面で構成されている。ウィリーもできる。


単調だが味のあるBGM。初心者にピッタリのゆるやかなスクロール。


ワンパターンな展開。甘いキースキャン。ちらつくスプライト。

■『パリ・ダカ』バイク版。　★★★

じゃじゃ丸の大冒険

●ジャレコ　61年８月　4900円　カートリッジ

『忍者じゃじゃ丸くん』の続編。左右スクロール型。武器は手裏剣。ガマパックンも登場する。なまず太夫を倒すのが目的。


キャラクターがカワイイ。わかりやすい内容。


悪い色づかいのため、見づらいキャラ。いかされてないアイテム。

■スーパー忍者くんブラザーズ　★★★

シティコネクション

●ジャレコ　60年９月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。横スクロール型『マッピー』の車版。各面ごと異なった背景が用意されている。ジャンプもできる。

○ 明かるい色づかいの背景。ねこふんじゃった。

× うすっぺらなキャラクター。変化に乏しいステージ。

■クルマ版マッピー　★★

スーパーピットフォール

●ポニーキャニオン　61年９月　5500円　カートリッジ

パソコンゲーム『ピットフォール』の移植。上下左右スクロールの広大なフィールドを冒険し、３つのアイテムを探し出す。

○ ワクワクする洞窟探検。いろいろなシカケ。

× ミョーなキャラクター。書き換えが追いつかないスクロール。バグ。

■いかにもパソコン　★★

スーパーアラビアン

●サン電子　60年７月　4500円　カートリッジ

面クリ型のアクションゲーム。英単語を集めるのが目的。魔法のジュータンまで登場するアラビアンなノリ。船が舞台。

○ ホンの少し英語の勉強になる。エキゾチック。持ってると自慢できる。

× ダサいキャラクター。どうってことのない内容。

■ウワサのゲーム　★

スーパーマリオブラザーズ

●任天堂　60年９月　4900円　カートリッジ
　　　　　61年２月　2500円　ディスクカード◐

ご存じ、大ヒットをとばした横スクロールアクションゲーム。４つのステージから成るワールドが８つある。目的はピーチ姫救出。

○ 誰もがのめり込めるシンプルで奥の深い内容。傑作なBGM。高い完成度。

× 女の子にはちょっとムリな後半。ループする迷路。

■永遠に新しい　★★★★★

スーパーチャイニーズ

●ナムコ　61年６月　3900円　カートリッジ

４つの部屋からなる８つの魔館を制覇し、捕らわれたミンミン姫を救出する。ボタンの組み合わせで技が決まる格闘技アクション。

○ ２人同時プレイが楽しい。フワフワ現われるアイテム。愛敬のあるキャラ。

× 池に落ちると死ぬ。面数は多いけど、同じパターン。

■仲のいい兄弟に　★★★

スーパーマリオブラザーズ2

●任天堂　61年６月　2500円　ディスクカード◐

前作より、さらに難易度が上がった、いわば上級者向けバージョン。内容的には前作と変わらないが、トリッキーな面構成になった。

○ 『スーパーマリオ』卒業者にはたまらない。顔のある背景。

× 難しくするためにのみ追加された新しいフィーチャー。難しすぎる。

■哲学書　★★★★

スーパーマン

●ケムコ　62年12月　5500円　カートリッジ

有名なアメリカンコミックのゲーム化。スーパーパワーを高めてスーパーマンに変身する。キャラクターデザインはいしかわじゅん。

○ 2頭身キャラに味がある。タイトルが凝っている。

× ゲームのシステムがわかりにくい。敵の攻撃をよけにくい。

■スーパーマンも力およばず　★★

スターラスター

●ナムコ　60年12月　4900円　カートリッジ

点在する敵集団にワープで近づき、接近戦でやっつける。接近戦は3Dシューティング。クリアーした時間、点数などでランクづけ。

○ 戦略的。臨場感たっぷり。BGM(暗黒惑星にのりこむとき)。

× わかりづらいレーダー。難しいタマのよけかた。

■『スタートレック』マニアに　★★★

スケバン刑事Ⅲ

●東映動画　63年1月　5300円　カートリッジ

同名のTVドラマのゲーム化。唯、結花、由真の風間3姉妹を操作し、悪の結社〝影〟と戦う。4方向スクロール型アクションゲーム。

○ アイドル好き必須ゲーム。キャラの動きはスムース。

× 3パターンの主人公だが、変わりばえがしない。しかも、かわいらしくない。

■ヨーヨー人生　★★

スパイ VS スパイ

●ケムコ　61年4月　4900円　カートリッジ

パソコンからの移植。12の部屋からなるフィールドを行き来し、罠をしかけた敵を倒す。敵と同じ部屋に入るとアクションで対戦。

○ 熱中する2人プレイ。ポイントとなる相手とのかけ引き。

× ちょっぴり難しい高レベルの面。難解な操作方法。

■イジワル育成用　★★★

スターウォーズ

●ナムコ　62年12月　4900円　カートリッジ

同名のSF映画のゲーム化。左右スクロール上下画面切り換えのアクション面と3Dタイプのシューティング面からなる全16面。

○ 映画を意識したゲーム展開。たくさんのゲームの寄せ集め。

× でかすぎるコロニーのマップ。やたらと難しい。欲求不満の特殊武器。

■プロゲーマー入門用　★★

スパルタンX

●任天堂　60年6月　4900円　カートリッジ

監禁されているシルビアを救うのが目的の空手アクション。向かってくる敵をひたすら倒しつつ先へ進むだけの横スクロールゲームだ。

○ アタアタアタな音声合成。特徴のあるボスの攻撃パターン。

× ちょっとまぬけなザコキャラ。下半身だけで歩くマイキャラ。

■元祖！『飛龍の拳』　★★★★

スペースハンター

●ケムコ　61年9月　4900円　カートリッジ

6つの惑星を冒険してアイテムを集め、反逆サイボーグを倒す。画面切り換え型のアクション＆アドベンチャー。全7ステージ。


楽しいアイテム集め。単純だけどツボを押さえたストーリー。


色気のない画面デザイン。淋しすぎるBGM。似たようなマップ構成。

■三日坊主　★★

3Dホットラリー

●任天堂　63年4月　3500円　ディスクカード

3Dシステム対応のドライブゲーム。キャラクターの違う3つの車から1つを選んでスタート。コースコンディションは5種類ある。


ディスクファクスシリーズ第5弾。3Dシステム対応。


まったくないスピード感。意味のない3種類の車。ちらちらするスプライト。

■青いから意味あり　★★★

スペランカー

●アイレム　60年12月　4900円　カートリッジ

アメリカのブローダーバンド社製パソコンゲームからの移植。洞窟探検アイテム集め型ゲーム。たてスクロール。難易度は高い。


慣れると楽しいシビアな当たり判定。深ーい洞窟。


判定がシビア。トロい。ジミーなグラフィック。みょうなBGM。

■ひ弱な探検家　★★

Zガンダム ホットスクランブル

●バンダイ　61年8月　5500円　カートリッジ

3D構成の地上、および宇宙。全方向スクロールの敵要塞面を次々とクリアーしていくアクションゲーム。多彩な敵キャラが特徴。


マニア必見のデモ。スピード感のあるスクロール。


よけいだった基地内部。個性のない敵キャラ。おだやかなBGM。

■プログラマーは必見　★★

スペランカーII 勇者への挑戦

●アイレム　62年9月　5300円　カートリッジ

画面切り換え型スクロールのアクションゲーム。地上、地下、地下遺跡の3つのラウンド。主人公には3つの職業。〝徳〟を増やせ！


ためになる〝徳〟システム。3種類の主人公。アドベンチャー的シナリオ。


ダッセーグラフィック。存在感のないBGM。ダラダラと続くシナリオ。

■しばられたくないっ！　★★

聖飢魔II

●CBSソニー　61年12月　4900円　カートリッジ

横スクロール型のアクションゲーム。デーモン小暮が主人公。捕らわれた4人の仲間を助けだすのが目的。


聖飢魔II書き下ろしのBGM。コミカルなデーモン小暮。


悪い操作性。メンドーなアイテム集め。独創性のない敵キャラ。

■寄進ゲーム　★★

聖剣サイコカリバー

●イマジニア　62年5月　4900円　ディスクカード◉

画面切り換え型の『リンク』タイプのアクションゲーム。ゲーム画面は全部で9エリア。妖精ピピ＆ポポが、旅のお伴をしてくれる。


妖精によるパワーアップ。ポピンズ関係のふろく。


とってつけたストーリー。わかるわけない謎。

■ものほしそうな顔　★★

ソンソン

●カプコン　61年2月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。横スクロールのアクションゲームで、2人同時プレイ可能。天竺を目指して先へ進む。


楽しい2人同時プレイ。おいしそうなフライドポテト。


チラつくスプライト。消える敵。変化に乏しい展開。

■エライお猿さん　★★

聖闘士星矢

●バンダイ　62年8月　5500円　カートリッジ

左右スクロールプラスコマンド選択式バトルモード。人気漫画のキャラクターを操作して、謎を解き、敵と戦う。


原作に忠実な設定とグラフィック。とてもはでな技。


脈絡のないアドベンチャー要素。操作性の悪さ。

■しゃんとせいや　★★★

ゾンビハンター

●ハイスコア　62年7月　4900円　カートリッジ

左右スクロールのアクションRPG。ゾンビなどの敵を倒し、主人公ゼビを成長させる。大魔王ドルゴを倒すのが目的だ。


わかりやすいゲームルール。手軽に遊べる。明りょうな音声合成。


グラフィックが稚拙。コンティニューがない。あまり意味のないアイテム。

■「しっかりしろよぉ」　★★★★

聖闘士星矢 完結編

●新正工業・バンダイ　63年5月　5800円 カートリッジ

『星矢』シリーズ第2弾。横スクロールのアクションゲーム。主人公星矢をパワーアップさせてボスと戦う。戦闘はコマンド選択式。


キャラクターの設定が細かい。RPG要素。原作に忠実。


前作からあまり進歩が見られない。原作を読んでいないとわからない物語。

■コミックス購入への道　★★★

ダーティペア
プロジェクト・エデン

●バンダイ　62年3月　3300円　ディスクカード※

人気アニメ『ダーティペア』のゲーム化。横スクロールのシューティングシーンと、アクションアドベンチャーシーンがある。


アニメファン大よろこび。2人同時プレイ可能。


トロイ。いんけんな敵キャラ。やられるとラウンドの頭からやり直し。

■バンダイって感じ　★★

タイトーグランプリ

●タイトー 62年12月 5500円 バックアップカートリッジ

クルマをパワーアップさせていくロールプレイング。レースに出場してお金をかせぎ、そのお金でパーツを買う。バックアップROM。

○ 中世を舞台としたRPGじゃない。楽しい買い物。

✖ チラつくレースシーン。無味乾燥な会話。なかなかたまらない賞金。

■カー・チューンアップRPG ★★

高橋名人の冒険島

●ハドソン 61年9月 4900円 カートリッジ

横スクロールのアクション。高橋名人がスケボーに乗ったり、オノを投げたりして先へ進む。タイミング重視。

○ 表情の豊かな名人。マニア受けする完成度の高さ。ブルマをはいたブタ。

✖ とにかく難しい。ほとんど個性のないボスキャラ。

■ゲームは1日1時間で解ける!? ★★★★

ダウボーイ

●ケムコ 60年12月 5300円 カートリッジ

左右スクロールアクション。全4面で、敵に捕らえられた仲間を救い出すのが目的。ダイナマイトやハシゴを上手に使って先へ進む。

○ 敵を体当たりで倒せるのが気持ちいい。一風変わった面構成。

✖ ぎくしゃくしたキャラクター。使い方のわからないアイテム。

■踊る戦争野郎 ★

闘いの挽歌

●カプコン 61年12月 5500円 カートリッジ

アーケードからの移植。横スクロールの格闘技アクション。隠れた部屋を探し、プレイヤーをパワーアップ。ケン王を倒すのが目的。

○ 格闘技的面白さ。描き込まれたキャラクター。さまざまなステージ。

✖ ジメジメと暗い。殺ばつとしている。よくわからない物語。

■サバイバルゲーム ★★★

高橋名人のBugってハニー

●ハドソン 62年6月 5500円 カートリッジ

横スクロールのアクションシーンと、ブロック崩しのアドベンチャーシーンがある。キーワードを集めて、ボスにチャレンジ。

○ 2画面スクロールのブロック崩しが新しい。ボールがでかく見やすい。

✖ 運しだいのパスワード集め。パスワードが自社広告。変わりばえがしない。

■『冒険島』+『謎の壁』÷3 ★★★

タッチ
ミステリー・オブ・トライアングル

●東宝 62年12月 5000円 カートリッジ

横スクロールと上下の画面切り換え。ひとりで3人のキャラを同時に動かす。いろんな家で情報を集め、子犬を探す。

○ よく描けてるキャラクター。かわいい敵キャラ。それほど難しくない。

✖ つかめないゲーム設定。ちょっといじわる。

■野球ゲームじゃないよ ★★

ダブルドラゴン
双截龍

●テクノスジャパン　63年4月　5800円　カートリッジ

アーケードからの移植。パンチ、横げりを使って進み、ブラックウォリアーズにさらわれたマリアンを助け出す。２人対戦プレイも可。


燃えるVSモード。考え抜かれたゲームバランス。アイテム使用時の快感。


良くも悪くもテクノスカラー。小ぢんまりとしたキャラクター。

■こんな字読めねえ　★★★★

チャレンジャー

●ハドソン　60年10月　4900円　カートリッジ

横スクロールや４方向スクロールなど、面によって異なるフィールドを進んでいく。武器は、ナイフを投げるのみ。


とにかく盛りだくさん。ユーモラスなBGM。空飛ぶくじら。


ところどころでミョーに難しい。バラバラなキャラデザイン。よくばり。

■キクとメグのラブストーリー　★★

チェスターフィールド

●ビック東海　62年7月　5300円　カートリッジ

横スクロール＋画面切り換えたてスクロールの迷宮タイプRPGアクション。チェスターフィールド島に捕らわれた王妃カレンを救う。


アクション面のしかけがグー。メッセージの内容がユニーク。


ぎこちないスクロール。読みづらいカタカナメッセージ。

■わたしはぷっつんするわ！　★

チョップリフター

●ジャレコ　61年6月　4900円　カートリッジ

アメリカ版パソコンゲームをファミコナイズ。左右スクロール型。ヘリコプターで地上の人間を助ける。洞窟面もあり。


なめらかなヘリコプターの動き。遠近感がはっきりする３面スクロール。


ただ人を助けるだけの欲求不満なルール。傍若無人な敵の攻撃。

■フロムUSA　★★

ちゃっくんぽっぷ

●タイトー　60年5月　4500円　カートリッジ

主人公ちゃっくんをコントロールして，時間内にハートのオリを破壊し、画面右上の出口から脱出する。全８面。アーケードから移植。


ペタッと天井にくっつくちゃっくん。パズル要素。


なんだかよくわからないキャラデザイン。古色蒼然としたストライプ柄。

■『バブルボブル』の兄　★★★

ディーヴァ

●東芝ＥＭＩ　61年12月　5500円　カートリッジ

マップに表示されている敵の惑星14個をすべて占領し、さらに、マップに出ていない２つの星を攻略する、複合ジャンルゲーム。


アクションとシミュレーションの融合。壮大なストーリーの一部。


単調なアクションシーン。地味で黒っぽい画面。レベル４でないと終了せず。

■大河ゲームの一部分　★★

ディグダグ

●ナムコ　60年6月　4500円　カートリッジ

地下にいるプーカやファイガーをポンプでふくらませて割ったり、岩を落としてツブすなどして倒し、先の面へ進む。

○ かわいらしいキャラ。いろんな攻撃方法。面クリの楽しさ。楽しい効果音。

× お腹が割れてカワイソー。古き良き時代の画面デザイン。

■穴掘り労働者の冒険　★★★

鉄腕アトム

●コナミ　63年2月　5500円　カートリッジ

アドベンチャー的要素もある横スクロール型アクションゲーム。ホップ、ステップ、ジャンプで空も飛べる。全11ステージ。

○ 老いも若きも知ってるアトム。のんびりとしたゲーム内容。

× アクションゲームのわりに謎が多い。稚拙なグラフィック。

■もうやった？　★★

ディグダグⅡ

●ナムコ　61年4月　4500円　カートリッジ

敵をプクプクポンプでパンクさせたり、島クズシで海に落としたりしてやっつけ、クリアーしていく。全部で72の島がある。

○ 臨機応変に使いわけられる敵の倒しかた。ドドッと崩れる島の爽快感。

× ゲーム内容にあっていないタイトル。どっちが崩れるかわかりにくい島。

■地上げ屋　★★★★

デビルワールド

●任天堂　59年10月　4500円　カートリッジ

迷路状になったフィールドに散らばるドットを食べていく。敵が画面を強制スクロールし、それにはさまるとアウト。2人プレイ可。

○ 敵が変えるスクロール。2人同時プレイ。タマゴンがかわいい。

× 早い話がただ点を喰うゲーム。見えないところに残されるドット。少ない面。

■たまご食べたらタマゴン　★★

テグザー

●スクウェア　60年12月　5500円　カートリッジ

全方向スクロールのロボットアクション。ロボット形態と飛行機形態をうまく使いわけて、出口を探しだし、次の面へ進む。

○ スムースな変形シーン。雰囲気を盛り上げるBGM。

× ワーッと襲ってくるハエキャラ。硬質な印象。

■リン・ミンメイ　★

東海道五十三次

●サン電子　61年7月　4900円　カートリッジ

『スーパーマリオ』タイプの横スクロールゲーム。京都からスタートし、江戸まで進むのが目的。アイテム集めの要素もある。

○ ひょうきんなBGMと、キャラクター。地理のお勉強。

× 単調なゲーム展開。難しすぎる。しょぼいエンディング。

■一発かん太くん　★★

Dr. CHAOS

●ポニーキャニオン　62年6月　2900円　ディスクカード※

横スクロール型。建物の中に入ると、アドベンチャー的な展開になる。アイテムを探して、超空間にいるモンスターを倒すのが目的。

○ タイトルデモのアニメーション。雰囲気のある建物内部。

× トロい。ノッソリとした敵キャラ。つかめないノリ。

■マイナー　★★

ドナルドランド

●データイースト　63年1月　5500円　カートリッジ

マクドナルドでおなじみの〝ドナルド〟が主人公の横スクロールアクションゲーム。全12面のトリッキーなステージが舞台となる。

○ 武器のリンゴ爆弾。ショップでの買い物。特徴あるキャラクター。

× ありきたりのゲームデザイン。うす暗いイメージの色づかい。

■お年玉は全部使っちゃだめだよ　★★★

所さんのまもるもせめるも

●EPIC・ソニー　62年6月　4900円　カートリッジ

ご存じマルチタレントの所ジョージがデザインしたゲーム。東京・埼玉を水鉄砲をもった所ジョージが暴れまわる。横スクロール。

○ 高速道路で近道。大どんでんがえしのエンディング。

× イライラする水鉄砲。バランスの悪いキャラデザイン。

■スンゴイですねぇ〜　★

とびだせ大作戦

●DOG　62年3月　3400円　ディスクカード

赤と青の2色のメガネを通して立体的に見えるゲーム。ナーシャ・ジベリというアメリカ人が製作。メガネがなくても遊べるモードも。

○ スピーディーな展開。軽快なBGM。『スペハリ』ライクなボスキャラ。

× 別売りの赤青メガネ(1000円)。スクロールを中断するアイテム集め。

■あこがれの『スペースハリアー』　★★★

トップガン

●コナミ　62年12月　5300円　カートリッジ

アメリカで大ヒットの後に逆輸入。シミュレーション要素も含んだ3D型戦闘機シューティングゲーム。

○ 臨場感あふれる特殊効果。給油シーン。ドキドキする着艦。

× 難しい対地戦。やられても画面が赤くなるだけ。難易度やや高い。

■トム・クルーズになれるっ　★★★

ドラえもん

●ハドソン　61年12月　5500円　カートリッジ

藤子不二雄原作のまんがをファミコナイズ。開拓編、魔境編、海底編の3つの世界からなる。まんが同様、アイテムが豊富。

○ 豊富なステージ構成。盛りだくさんな内容。よく描けてるキャラクター。

× 寄せ集め的。オリジナリティーに欠ける。

■ホンワカパッパ　★★★

ドラキュラⅡ 呪いの封印

●コナミ　62年８月　2980円　ディスクカード

『悪魔城ドラキュラ』の続編。おもに横スクロールのアクションシーンで、街では人々から情報収集。ドラキュラの復活を阻止するのだ。

○ さらに磨きのかかったグラフィックとサウンド。ムチの爽快感。

✖ あまり意味のない昼夜の区別。無理のあるシナリオ。

■シモン主演第2作　★★

ドラゴンバスター

●ナムコ　62年１月　4900円　カートリッジ

全方向スクロールのアクションRPG。アーケード版からの移植。クロービスを操作してドラゴンを退治する。セリア姫を救うのが目的。

○ でっかいドラゴン。テクニカルな剣の使い方。

✖ 無意味なアイテムが多い。条件つきのコンティニュー。

■もっともなタイトル　★★★

ドラゴンスレイヤーⅣ

●ナムコ　62年７月　4900円　カートリッジ

パソコンからの移植。画面切り換えのアイテムパワーアップ型迷宮アクション。親子５人の特徴をいかし、大ドラゴンと対決する。

○ 個性あふれるキャラクター。キレイなBGM。多彩な敵キャラ。

✖ 複雑すぎて覚えきれない地下迷宮。わかっていても指がついていかない。

■突然、シリーズ第4弾　★★★★

トランスフォーマー コンボイの謎

●タカラ　61年12月　4900円　カートリッジ

横スクロール＋たてスクロール。ロボットとコンボイの変身をくり返して、悪の軍団〝デストロン〟を倒す。全10ステージ。

○ トランスフォーマーファンにはたまらない。変身がよい。

✖ 最初のステージからヘンに難しい。操作性に難あり。

■トラック野郎　★

ドラゴンボール 神龍の謎

●バンダイ　61年11月　5300円　カートリッジ

人気アニメのゲーム化。たて横スクロール型アクション。願いをかなえてくれるという神龍を呼びだすため、悟空が玉を集めて回る。

○ 楽しい会話モード。原作プラスアルファのオリジナルストーリー。

✖ デッサンの狂ったキャラ。単純なゲームシステム。種類の少ないBGM。

■神龍に頼んでみたら……　★★★

トランスフォーマーⅡ ザ・ヘッドマスターズ

●タカラ　62年８月　3300円　ディスクカード※

横スクロールと画面切り換えの混合型アクションゲーム。捕らわれた味方のロボットを救出するのが目的。人気の合体ロボが主人公だ。

○ 操作法の違うロボットたち。ボスのシーンのはねかえる弾。

✖ ラウンドごとの特徴がない。横スクロール面の操作性が悪い。

■重いぜっ！　★★

ドルアーガの塔

●ナムコ　60年8月　4900円　カートリッジ

ある条件を満たさないと出現しない宝を手に入れながら、60階建てのドルアーガの塔の最上階に捕らえられているカイを助け出す。

○ 今でもすぐに歌えるBGM。効果音のかずかず。プルプルしたスライム。

× ひとりよがりで理解をはるかに超えた謎。攻略本なくしては絶対に解けない。

■プログラマー的性格ゲーム　★★★

ドルイド

●ジャレコ　63年3月　3200円　ディスクカード

8方向スクロールのアクション。ウォーター、ファイヤー、ライトニングの魔法を使って敵を倒し、フロア8のスカルを倒す。

○ ななめに歩けるキャラクター。グラフィックよし。オープニングデモよし。

× ゲームデザインが単純。地上のマークの意味がわからない。

■RPGじゃないよ　★★

ドンキーコング

●任天堂　58年7月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。障害をよけ、画面上方でコングに捕らえられているレディを救い出す。全3面で各面パターンが異なる。

○ シンプルでわかりやすい。古いけど、基本である。

× パターンになってしまう。古さをまぬがれないブラックな背景。

■ゲームウォッチな感じ　★★★

ドンキー コングJr.

●任天堂　58年7月　4500円　カートリッジ

悪ものマリオの手に落ちたコングを助けに、コングJr.は立ち上がった。前作と同じく3面構成で、さらに凝った作りになっている。

○ マリオが悪もの。楽しい綱渡り。かわいいコングJr.。

× マリオが悪もの。やっぱり古い感じのブラックな背景。

■親思いのサル　★★

ドンキーコング3

●任天堂　59年7月　4500円　カートリッジ

主人公スタンリーが5つの植木ばちを守るため、上から降りてくるコングを殺虫剤で追い払う。一連のシリーズとは違う路線。

○ シューティングゲームになった。コング復活。

× スタンリー？『ドンキーコング』シリーズ中、2番目にジミ。

■4はまだか　★★

ナイトロア

●ジャレコ　61年12月　3200円　ディスクカード

イギリスのパソコンゲームの移植。狼男の呪いにかかった男が、その呪いを解くため、トリックがしかけられた数々の部屋を歩き回る。

○ 日本人離れしたオシャレな画面構成。特徴あるキャラクター。

× とにかくトロい。イライラしてしまうゲーム展開。

■不可解なゲーム　★★

長ぐつをはいた猫

●東映動画　61年11月　4900円　カートリッジ

横スクロールの『スーパーマリオ』型冒険ゲーム。80日間で世界各地を旅して塔の上の鐘を鳴らさないといけない。


アニメ映画のストーリーそのままの展開。盛りだくさん。いろいろな乗り物。


ゴチャゴチャ。大味なキャラクターデザイン。笑いっぱなしのペロ。

■動画ゲーム　★★

ナッツ&ミルク

●ハドソン　59年7月　4500円　カートリッジ

主人公ミルクがロープの近くや空中にあるフルーツを食べて歩く。フルーツを全部食べてからヨーグルのところへ行けばクリアー。


メルヘンチックなゲーム展開。全50面と多彩。1UPするボーナスステージ。


画面を左から右へとワープしなければいけない反則面。バネの使い方。

■かわった取りあわせ　★★★

謎の壁 ブロックくずし

●コナミ　61年12月　2980円　ディスクカード

コミカルな敵キャラが登場するブロックくずし。4ワールド×11ラウンド=計44ラウンド。裏面を含めればほぼ倍の面数が圧巻。


高い完成度。美しいキャラクター。長いエンディング。涙モノのメッセージ。


いじわるな裏面。ジャマなコナミマン。始めるとつい長くなる。

■センスの勝利　★★★★★

南国指令!! スパイVSスパイ

●ケムコ　62年3月　4900円　カートリッジ

ヘッケルとジャッケルが南の島を舞台に、3ヵ所に隠された新兵器ミサイルをどちらが先に発見し、組み立て、脱出するかを競う。


多彩なトラップ。ヘッケルたちのコミカルな動作。熱中できる2人プレイ。


前作とあまり変わっていないゲーム内容。

■ドッペルゲンガー　★★

謎の村雨城

●任天堂　61年4月　2600円　ディスクカード

画面切り換えスクロールの時代劇アクション。街道と4つの城内をクリアーすれば、いよいよ最終目的地"村雨城"へ乗り込むのだ。


人をくった和風BGM。軽快に進むゲーム展開。ほどよい難易度。


しかけのパターンが少ない。意味のない隠れアイテムが多すぎる。

■ディスクゲーム第2弾　★★★

忍者くん

●ジャレコ　60年5月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。上下スクロール+面クリ型。手裏剣で敵をやっつける。敵の攻撃のバリエーションが豊富。


シンプルなゲーム構成。かわいらしいキャラクター。バンザイポーズ。


出合いがしらの失敗がツライ。単調な画面構成。目玉ピコピコ。

■岩山の決闘　★★★

忍者くん 阿修羅ノ章

●ユー・ピー・エル　63年5月　5300円　カートリッジ

アーケードゲームからの移植。前作と比べて操作方法が複雑になり、デカキャラも登場するようになった。海、山、洞窟など各面も多彩。

○ 多彩なキャラクター。アイテムが効果的なものしかない。かわいいキャラ。

✕ わかりにくい操作方法。理不尽な動きをする敵キャラクター。

■本家本元家元元祖　★★★

熱血硬派くにおくん

●テクノスジャパン　62年4月　5300円　カートリッジ

アーケードからの移植。親友のひろしを助け出すために、不良たちを倒す。横スクロール型ケンカゲーム。全4ステージ。

○ マップのメイズ化など、うまいファミコナイズ。タブーを打ち破った。

✕ 小さくなってしまったキャラクター。なくなった迫力ある音声。

■みすず千匹　★★★

忍者じゃじゃ丸くん

●ジャレコ　60年11月　4900円　カートリッジ

『忍者くん』のアッパーバージョン。横スクロール、ステージクリアー型。捕らわれたさくら姫を助けるのが目的。

○ 主人公である忍者くんがかわいい。前作を無視したゲーム構成。

✕ あまり意味のないアイテム。わかりづらいゲームルール。

■じゃじゃ丸の兄貴は泣いている!!　★★★

バーガータイム

●ナムコ　60年11月　4500円　カートリッジ

名コック、ピーターペッパーをコントロールしてパン、トマトなどを下に落とし、ハンバーガーを完成させる。

○ 人間よりでかいハンバーガー。登場するキャラがその業界の人たち。

✕ ピクルスにヤラれる。階段をまともに上れないピーターペッパー。

■スーパービッグマック　★★

忍者ハットリ君

●ハドソン　61年3月　4900円　カートリッジ

藤子不二雄の同名のマンガ、TVアニメのゲーム化。横スクロールアクション。アイテムパワーアップ型。ボーナスステージあり。

○ 基本的には単純明快なクリアー条件。キャラクターをうまくドットで再現。

✕ アイテム関係が不親切。長すぎるステージ構成。操作がしづらい。

■ちくわぶな感じ　★★★

バード・ウィーク

●東芝EMI　61年6月　4900円　カートリッジ

横スクロール型。ひなを育てるために、エサを取ってきて与える、鳥が主人公のゲーム。2つのレベルから好きな方を選べる。

○ ほのぼのしたノリ。とっても啓蒙的。涙をさそう昇天シーン。

✕ トロい。単調。思いつき。爽快感ナシ。やる気を起こさせない展開。

■かごの中　★

ハイウェイスター

●スクウェア　62年8月　4500円　カートリッジ

3Dシステム対応のドライブゲーム。2種類ある車から1台を選び、変化に富んだステージを疾走する。タイム制。全8ステージ構成。


なめらかなアップダウン。BGMセレクト機能。単純なルール。


いやらしい敵車の動き。少ないステージ数。迫力に欠ける路肩障害物。

■レースゲームの最高峰　★★★★

バイナリィランド

●ハドソン　60年12月　4900円　カートリッジ

左右対称に動く2つのキャラを動かし2人同時にゴールさせなければならない。パズル性に富んだアクションゲーム。


かわいいキャラクター。まったりとしたBGM。豊かなパズル性。


単調なゲーム進行。とってつけたボーナスステージ。わかりづらい操作。

■あっちむいてホイ　★★

バイオ戦士DAN

●ジャレコ　62年10月　4900円　カートリッジ

上下左右スクロールのアクションアドベンチャー。全6ステージ。アイテムパワーアップ型。主人公DANはバイオ技術の結晶だ。


意外さ。腕相撲など、寄せ集めのまとめ上げがうまい。


爽快感がない。アイテムに頼るところが大きい。リアクションが大き過ぎ。

■段田男　★★

ハオ君の不思議な旅

●DOG　62年5月　3400円　ディスクカード

『スーパーマリオ』型横スクロール。パズル的な要素もある。6つのシンボルアイテムをさがすのが目的。


わかりやすいルール。宝探し感覚で楽しめるアイテム探し。


わかりづらい小部屋同士のつながり。ちょっと単調な展開。

■確かに不思議だ　★★

バイオミラクル ぼくってウパ

●コナミ　63年4月　3300円　ディスクカード

『スーパーマリオ』型横スクロールゲーム。主人公は赤ちゃん。がらがらで攻撃する。パズル的な要素もある。全7ステージ。


主人公を赤ン坊にするという大胆な発想。サンリオチックなグラフィック。


ボスを倒すのに手間がかかる。ミスするとステージの頭に戻される。

■彼女と一緒にわしってウパ　★★★★

バギーポッパー

●データイースト　61年10月　4900円　カートリッジ

アーケードの人気作品をファミコナイズ。愛車『バギーポッパー』で、敵車とのカーチェイスをくりひろげ、さらわれた彼女を救出する。


頑丈なクルマ。ぶつけまくる爽快感。多彩な攻撃の個性的な敵キャラ。


残忍な敵キャラ。やたらめったら工事中の道路。単調なゲーム進行。

■ただの暴走族　★★★

バツ&テリー 魔境の鉄人レース

●ユース　62年7月　5300円　カートリッジ

『スーパーマリオ』型横スクロールゲーム。ボールとバットを武器に戦う。２人のキャラクターを使いわけて、クリアーする。


隠しコマンドが豊富。コミックスのファンは大喜び。


大味でギクシャクしたキャラクター。寒々とした背景。ありがちな構成。

■原作を読もう　★

バトルシティ

●ナムコ　60年9月　4500円　カートリッジ

マイキャラは戦車。ステージクリアー型のアクションゲーム。敵の戦車部隊を全滅させるとステージクリアー。パズル性もあり。


パワーアップ要素。美しい戦車のグラフィック。ストラテジー性。


敵戦車の数。いらないアイテム。ポップさに欠ける背景。

■硬派戦車ゲーム　★★★

パックマン

●ナムコ　59年11月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。黄色いパックマンを操作して迷路上のドット(点)をすべて食べる。パワーエサで追いかけられる立場が逆転する。


シンプルなゲームデザイン。追いかけられ型ゲームの基本。途中のデモ。


パターン化してしまうクリアー法。今となっては寂しい画面。

■黄色い丸顔　★★★★

花のスター街道

●ビクター音楽産業　62年3月　5300円　カートリッジ

『スーパーマリオ』型横スクロール。それぞれ個性を持った２人組が主人公。スターをめざして戦うのだ。


奇抜なストーリー。２人のキャラを操作する。


操作性悪し。思いつきのわりに、ありきたりのゲーム設定。

■レコード会社製　★

パックランド

●ナムコ　60年11月　4500円　カートリッジ

迷子の妖精をフェアリーの国に送り届けるため、パックマンが旅に出た。かわいいキャラクターの横スクロールアクションゲーム。


きれいな背景。いろんな隠れアイテム。楽しいしかけ。


ちんまりした移植。線の細いキャラクター。かわった操作法。

■楽しいハイキング　★★★★

バブルボブル

●タイトー　62年10月　3500円　ディスクカード

表裏あわせて全200面のパズルアクション。アワを作って敵をやっつける。面クリアー型。ふたり同時プレイもできる。


シンプルでわかりやすいルール。かわいいキャラクター。付録のふくろ。


個性のない面がたくさん。乱暴な敵の動き。ボコボコ出る食べ物キャラ。

■ダイエットなさい　★★★★

パリ・ダカールラリー・スペシャル

●CBSソニー　63年2月　5300円　カートリッジ

たてスクロールのカーレースゲーム。スポンサーを捜し、レースに出場。戦車などを倒しながら時間内にクリアーするのが目的。


いろんなレースが入っている。そんなに難しくない。


いらないと思われるアドベンチャーシーン。稚拙なグラフィック。

■箱根駅伝ラリー　★★

バンゲリングベイ

●ハドソン　60年2月　4900円　カートリッジ

全方向スクロール型アクション。シミュレーションゲームの要素もある。ヘリコプターに乗って、敵国の工場をすべて破壊する。


チョコマカしてカワイイキャラクター。広い戦略マップ


何発も爆弾を落とさないと破壊できない工場。悠長なゲーム展開。

■「ハドソン!!」　★★★

バルーンファイト

●任天堂　60年1月　4500円　カートリッジ

ゲームモードが3つあり、ステージクリアー型アクションと、スコアによるトライアルが2つ。敵のフーセンを割ってやっつける。


手をパタパタあおぐユーモラスなキャラクター。上手なシェイプアップ。


オリジナリティーの欠如。ねむ気をさそう静か～な進行。

■平和な家庭向き　★★★

火の鳥

●コナミ　62年1月　5300円　カートリッジ

手塚治虫の同名劇画のゲーム化。スクロールアクション。9つのステージを冒険して、火の鳥の16の破片を集める。


原作に近いキャラデザイン。操作性よし、個性をもったボスキャラ。


ありがちなゲーム展開。ブさいくな主人公。いじわるな隠れワープ扉。

■おにがわら　★★

パルテナの鏡

●任天堂　61年12月　2600円　ディスクカード

4つのステージからなるたて横スクロールゲーム。3種の神器を集めてパルテナを救出するのが目的。


回復の温泉システム。ナスビ使いののろい。


落ちると死ぬ。途中がやたらと難しいくせに、ボスは弱い。たよりない弓矢。

■ナスった！　★★★

飛龍の拳

●カルチャーブレーン　62年2月　5500円　カートリッジ

アーケードからのファミコナイズ。横スクロールのアクション面とVS面がある。奥義の書を集めれば、キャラクターが成長する。


個性豊かな敵キャラ。練習モード。豪快な必殺技。


操作に対する反応が遅い。ぎこちないキャラの動き。暗めのグラフィック。

■10倍楽しむ方法!!　★★★

ピンボール

●任天堂　59年2月　4500円　カートリッジ

たて2画面の切り換え式。スロットマシンやカードなどがあり、マリオを操ってレディーを助ける。初心者用と上級者用にわかれてる。


現在ただひとつのピンボールゲーム。ハイスコアへの意欲。


デカい球。デカいフリッパー。一瞬消える画面切り換え。単調な盤面。

■年に3回ソフト　★★★★

ファミリーサーキット

●ナムコ　63年1月　3900円　カートリッジ

見下ろし型レースゲーム。自分の車の形や色を設定できる。パーツを選んで、自分だけの車を使って走ることができる。


速くてなめらかなスクロール。思い切ったゲームデザイン。美しい画面。


やたらと目が疲れる。慣れるまで難しい操作性。

■古巣でのお仕事　★★★★

ファイナルコマンド　赤い要塞

●コナミ　63年5月　3300円　ディスクカード

アーケードからの移植版。オリジナルタイトルは『ジャッカル』。ジープに乗って、敵兵をひき殺しながら、捕りょを救出する。


ちょうどいい難易度。ひき殺す爽快感(アブナーイ)。とっつきやすい。


ザンコク。チョコマカした敵兵。急な難易度の上昇。

■コナミ戦争シリーズ　★★★

フィールドコンバット

●ジャレコ　60年7月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。上下スクロール型。戦車、ジープ、ヘリコプター、歩兵などにコマンドを下し、敵の基地を破壊する。


一風変わったゲームシステム。せわしなく動くUFO。


ダサいキャラクター。よくわからない設定。難しい操作法。

■地球侵略UFO　★

ファイヤー・バム

●HAL研究所　63年2月　3300円　ディスクカード

魔物ドメスを倒し平和を取り戻すのが目的。街で情報をもらったり、アイテムを買ったりするアクションロールプレイングゲーム。


速くて気持ちのいいスクロール。けっこう芸の細かい剣さばき。


ありきたりの面構成。暗ーい色づかい。ジミーな画面。

■一度斬ったらやめられない　★★

風雲少林拳

●ジャレコ　62年4月　3200円　ディスクカード

横2画面スクロールの全16ステージのカンフーアクションゲーム。少年拳士シンが悪の三魔王を倒して村を守るのが目的。


目的がハッキリしていてグー。キャラクターの性格づけ。


悪い操作性。敵が強すぎるし、キタない。

■もう少し技を……　★★

風雲少林拳〜暗黒の魔王

●ジャレコ　63年４月　3200円　ディスクカード

前作の続編で、ストーリーの流れを組んだ作りになっており、枝分かれのようなマップになったカンフーアクションゲーム。


３Ｄシステム対応。デモが多い。カンフーファンにはおすすめ。


悪い操作性。読みにくいフォントと、メッセージ。ロードが長い。

■必殺技が使いたい　★★

フォトン

●タカラ　62年８月　5500円　カートリッジ

３Ｄタイプの迷路ゲーム。通路に落ちているアイテムや情報を集め、レーザーガンで敵を撃破。闇の帝王ダクラを倒すのが目的。


とことん暗くじめじめした雰囲気。アイテムは豊富。


臨場感に欠ける。眠けをさそうBGM。広大すぎるマップ。

■孤独な迷路マニア向き　★

ブービーキッズ

●ニチブツ　62年７月　4900円　カートリッジ

アーケードの『キッドのホレホレ大作戦』のファミコナイズ。６つの時代に分かれていて、敵を穴に埋めながら宝物を集めるゲーム。


今風にアレンジされたキャラクター。パズル性アリ。


意味のないワープ。いじわるな隠れアイテム。

■今風『平安京エイリアン』　★★

不動明王伝

●タイトー　63年３月　5900円　カートリッジ

『影の伝説』の流れを汲む、アクションゲーム。七支刀と手裏剣を使って進む。アイテムの種類が多彩。全12ラウンド。全方向スクロール。


個性豊かなボスキャラ。パスワード機能。一見の価値はあるタイトル。


油断するとすぐにやられる主人公キャラ。広すぎるフィールド。

■続『影の伝説』　★★★

プーヤン

●ハドソン　60年９月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。プーヤンのママの乗ったゴンドラを移動させ、風船につかまったオオカミをやっつけるアクションゲーム。


見ていれば理解できるゲーム内容。大胆にも主人公がブタ。女性に人気。


簡単そうで難しい。ひと騒がせな隠れキャラクター。

■ブタの家族ゲーム　★★★

プレデター

●パック・イン・ビデオ 63年3月　5500円　カートリッジ

シェイファ少佐を操ってプレデターを倒すのが目的。全30面に分かれており、ビックモードと、横スクロールのアクション画面がある。


ビックモード以外のシーン。紙しばいみたいなストーリー説明。


おざなりなビックモード。ぎくしゃくしたアニメーション。

■アメリカ向け？　★

フロントライン

●タイトー　60年8月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。軍曹をコントロールして前進、敵陣を手榴弾で爆破して占領するのが目的。戦車にも乗り込める。


変だけど愛着のわくキャラクター。四角い戦車に乗れる。


ぎこちないスクロール。キャラクターの動きがヘン。千鳥足のマイキャラ。

■昔の戦争はのんびりしてた　★★

北斗の拳

●東映動画　61年8月　4900円　カートリッジ

人気漫画のゲーム化。横スクロール型格闘技アクション。敵を倒すと出現するアイテムを集めると、必殺技がパワーアップする。


こきみのいいアタタ音。爆発をする敵。服を破りすてるケンシロウ。


ださいグラフィック。ウソの情報がある。わかりにくい通路のつながり。

■あたっ　★★

ぺんぎんくんウォーズ

●アスキー　60年12月　5500円　カートリッジ

アーケードからの移植。ドッジボールタイプのボールぶつけゲームで、8人プレイまで可能。ボーナスステージもある。


新しいアイデア。女の子も喜ぶかわいいキャラ。8人のマルチプレイ。


ワンパターンのフィールド。個性に欠ける敵キャラ。

■動物愛護ドッジボール　★★★

北斗の拳2

●東映動画　62年4月　5300円　カートリッジ

横スクロール型格闘技アクションゲーム。中央帝都を支配する元斗皇拳ファルコ軍が今回の敵。ひでぶ式パワーアップは健在だ。


個性的な得意技をもつボスキャラ。ボスキャラのみと戦えるVSモード。


ちょっと暗めのグラフィック。やられるとラウンドの最初にもどされる。

■あたたっ　★★

彷魔が刻

●東宝　63年4月　5300円　カートリッジ

横スクロールタイプ型アクション。主人公は善良な医学博士ジーキルだが、ストレスがたまると悪人ハイドに変身し、人々を襲う。


ざん新な主人公交替システム。シリアスでち密なグラフィック。


たまりすぎるストレス。逃げるだけ、戦うだけの展開。

■へ、変身しそう　★★

ポケットザウルス 十王剣の謎

●バンダイ　62年2月　5500円　カートリッジ

横スクロール型アクションゲーム。魔法でポケットザウルスに変身させられたハシモトが、十王剣の謎を解くため、時空大帝軍と闘う。


最大最長のボスキャラ。難易度選択が可能。突然出題されるクイズ。


ありがちなゲームシステム。うざったいメッセージ。

■ハシモト名人もゲームに!!　★★

ボコスカウォーズ

●アスキー　60年12月　5500円　カートリッジ

パソコンからの移植。横スクロールRPG風集団アクションゲーム。主人公は、隠れている味方を捜しつつパワーアップさせていく。


新しいゲームアイデア。わかりやすいRPG。指揮官の雰囲気。


トロいスクロール。意味もなく隠れている仲間。隠れキャラブームの悪影響。

■まるでBASIC　★

ボンバーキング

●ハドソン　62年8月　5500円　カートリッジ

ヒット作『ボンバーマン』の続編。多少、シューティングの要素も付加されたが、基本ルールはほぼ同じ。爆弾を使い、パネルを探そう。


カラオケ機能。凝ったオープニングとエンディング。


爆風に巻きこまれすぐに死んでしまう主人公。あまり意味のないアイテム。

■笹川Ⅱ号　★★

ホッターマンの地底探検

●ユース　61年12月　4900円　カートリッジ

たて横スクロール型アクション。行く手をさえぎる敵をよけながらトンネルを掘り、土中に隠された4つのキーを集めればクリアー。


のんびりムードのBGM。おおらかなゲーム設定。


ぎこちない動き。鈍いキースキャン。オリジナリティーのないシナリオ。

■亜流『ディグダグ』　★

ボンバーマン

●ハドソン　60年12月　4900円　カートリッジ

2画面左右スクロール型アクション。通路をふさぐ壁を爆弾でこわし、パネルをみつけてパワーアップ。出口から脱出すればクリアー。


しかけ爆弾の気持ちよさ。適度のパズル性。へんな顔。成長システム。


単調なBGM。変化に乏しい面デザイン。長いパスワード。

■ハドソン最盛期　★★★

ポパイ

●任天堂　58年7月　4500円　カートリッジ

主人公はポパイ。ブルートたちの邪魔をかわしながら、オリーブの投げるハートマークを集める。ほうれん草でパワーアップする。


忠実に描かれているキャラクター。超ハデなブルータスのやられパターン。


単純で展開のないゲームシステム。今となっては古くさい。

■男の悲哀　★★

マイティボンジャック

●テクモ　61年4月　4980円　カートリッジ

アーケードからのファミコナイズ。たて横スクロール型アクション。特大ジャンプで敵をかわし、捕らわれた家族を救い出す。


腕前が一目でわかるゲーム偏差値。ノリのいい音楽。マルチエンディング。


フツーじゃ絶対見つからない隠し部屋。わかりづらい面と面のつながり。

■256ニコニコ　★★★

魔界島

●カプコン　62年４月　4980円　カートリッジ

全方向スクロール型。アドベンチャーの要素もある。たるなどで敵をやっつけながら、謎の島をめざす。


脳天気なBGM。原住民的な敵キャラクター。単純なアクションシーン。


でたらめなまでに広いマップ。アクションとアドベンチャーの不整合。

■ひげ丸はいずこへ　★★

魔城伝説Ⅱ 大魔司教ガリウス

●コナミ　62年８月　4900円　カートリッジ

MSXからの移植。左右スクロール＋画面切り換え。５つのワールドにひそむボスを倒し、ほこらに入るための〝グレートキー〟を探す。


MSX版のいやらしさ（コナミらしさ）が薄れた。使い勝手のいいアイテム。


中途半端な二頭身キャラ。ルートがつかみづらいマップ。ジャンプが面倒。

■パート１は出てません　★★

魔界村

●カプコン　61年６月　5500円　カートリッジ

アーケードからの移植。たて横スクロール型。墓場でさらわれた愛する姫を助けるために、敵と戦いながら、１人魔界へと向かう。


学習型のゲーム。飛び下りるときが、とても気持ちいい。緊迫感あり。


腹立たしいほど難しい。データロードが遅い。２周しないと終わらない。

■コントローラーブレーカー　★★★

マッハライダー

●任天堂　60年11月　4900円　カートリッジ

３Dタイプのバイクゲーム。敵を攻撃するファイティングコース、タイムトライアルのエンデュランスコースなど。デザイン機能つき。


五臓六腑にしみわたるスカしたBGM。爽快感、危機感が味わえる。


弾を撃つのが面倒。テープセーブしかできない。コースがいやらしい。

■スピード感たっぷり　★★★

魔鐘

●アイレム　61年12月　5300円　カートリッジ

アクション要素の強いロールプレイング。画面切り換え型スクロール。７つの塔を制覇して、魔王ルーバスを倒すのが目的。


立体的な構成のゲーム画面。隠しコマンドによるテストパターン。


とりあえずの目的がわかりにくい。気がつくと死んでいる主人公。

■ファミリーベーシックと仲よし　★★

マッピー

●ナムコ　59年11月　4500円　カートリッジ

左右スクロール面クリ型のアクションゲーム。アーケードからの移植。おまわりさんのネズミ〝マッピー〟が、盗品を取り返す。


軽快なBGM。味わい深いキャラクター。シンプルなゲームデザイン。


脈絡のないボーナスステージ。プレイヤーを不利にする屋敷構成。ジミ。

■もとはマイクロマウス　★★★★

マッピーランド

●ナムコ　61年11月　3900円　カートリッジ

左右スクロール型『マッピー』のパート２。各ステージで８種類のアイテムを集め、８つのステージをクリアーする。


豊富なマップ。さらにバラエティー豊かになったBGM。


『マッピー』にアイテムをつけ足しただけ。グラフィックがうさん臭い。

■所帯持ち　★★

ミッキーマウス 不思議の国の大冒険

●ハドソン　62年３月　4900円　カートリッジ

横スクロール＋画面切り換え型。ミッキーとミニーの２キャラクターを操って、各ワールドで敵たちと戦う。


ディズニーの雰囲気を保ったキャラ。軽快なゲーム展開。ほのぼの気分。


唐突に難しくなる横スクロール面。複雑でややこしい冬のステージ。

■ファンシー　★★★

マドゥーラの翼

●サン電子　61年12月　4900円　カートリッジ

『スーパーマリオ』タイプの横スクロールゲーム。女の子が主人公。全16面。マドゥーラの翼を取り戻すことが目的。


カラフルで各ラウンドごとに特徴のあるグラフィック。女主人公。


いつも同じところでやられる。目が疲れるスクロール。

■サイケな感じ　★

水戸黄門

●サン電子　62年８月　5300円　カートリッジ

全方向スクロール型アクションゲーム。助さん、格さん、八兵衛、弥七などを使いわけて、悪を成敗する。音声合成が話題に。


あのおなじみの音声合成。事件と事件との絡みあいを解決していく。


操作性が悪い。日記帳を持っていないとできないコンティニュー。

■じつはアドベンチャー？　★★★

マリオブラザーズ

●任天堂　58年９月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。『スーパーマリオ』の生みの親。固定画面面クリ型。床をたたいて敵を倒すゲーム。２人同時プレイも可能。


シンプルだが奥が深いデザイン。ふたり同時プレイ時の、バランスのよさ。


ひとりで遊ぶにはキツイ敵の出現数。ちょっと単調。

■あればハッピーな気持ち　★★★

ミラクルロピット 2100年の大冒険

●キングレコード　62年８月　4900円　カートリッジ

たて横スクロール型。UFOにさらわれた兄を助け出す妹が主人公。ミラクルロピットと合体して、敵を倒すのだ。


ロボットに乗り込むギャル、というアイデア。ロボット時のBGMがいい。


不可解なポイントクリアー方法。まったく役立たずのギャル。よどんだ画面。

■複数形はロピッツ　★

ミリピード

●HAL研究所　62年10月　3900円　カートリッジ

面クリ型。実験ミスによって巨大化してしまった昆虫たちを全滅させるのが目的。2つのレベルから好きな方を選べる。

○ ゲーム運びがスピーディー。頭を使うアクションゲーム。

× チマチマしたゲーム。イラつく敵キャラの動き。ダサい画面。

■DDTって何？　★

迷宮組曲

●ハドソン　61年11月　4900円　カートリッジ

4方向スクロール、7つのクリスタルを集め王女を救うのが目的。オマケとして、連射測定機能がついている。

○ よくできている迷路。バランスのとれたキャラクターデザイン。よい操作感。

× 判定がシビアなジャンプ。カンで選ぶしかないボスとの戦い。

■パズルアクションの佳作　★★★★

夢幻戦士ヴァリス

●徳間書店　62年8月　5500円　カートリッジ

パソコンからのファミコナイズ。横スクロール。異次元界の侵略者ログレスを倒すのが目的。全5ステージ。

○ 主人公が女子高生。凝った設定。広いマップ。

× わかりづらいステージ構成。味気ない背景。思い通りにいかない戦闘。

■パソコン風　★

迷宮寺院ダババ

●コナミ　62年5月　2980円　ディスクカード

横スクロールの通常面と固定画面のボス面がある。さらわれたターニャを救うのが目的。4種類の寺院をクリアーする。

○ 映画みたいなデモ。はねながらのゲーム展開。最初は簡単。

× 慣れるまで大変な操作法。地味な主人公キャラ。

■ホッピングマッピー　★★★

六三四の剣

●タイトー　61年8月　4900円　カートリッジ

少年サンデー連載の漫画を原作としたアクションゲーム。横スクロール面と、勝ち抜き戦の大会編とに分かれる。VSモード付き。

○ 愛きょうのあるキャラクター。かわいいトイチ。隠れキャラが豊富。

× ありきたりの横スクロールアクション。似てないキャラ。

■バンダイっぽい　★★

メタルギア

●コナミ　62年12月　5300円　カートリッジ

MSXパソコンからの移植。画面切り換え＋たて横スクロール型。敵の武器をうばい、捕りょを救いながら、メタルギアを破壊する。

○ 何度でも取れるアイテム。意外なラスト。リアルなグラフィック。

× 普通ではわからない謎。使い方のわからないアイテム。つまずくスタート。

■コナミ色豊か　★★★

メトロイド

●任天堂　61年8月　2600円　ディスクカード

4方向スクロール型。アイテムを集めて主人公のサムスをパワーアップさせる。2匹の小ボスを倒し、マザーブレインを破壊する。


おどろおどろしい雰囲気。スクリューアタック。生命が感じられる敵キャラ。


強いマザーブレイン。しつこい敵の攻撃。不自然な隠し通路。

■暗闇の魅力　★★★★

モンティのドキドキ大脱走

●ジャレコ　62年7月　3200円　ディスクカード

4方向スクロールのアクションゲーム。全4面で真犯人の写真を集めて法廷シーンで写真を組みたてるのが目的。


目新しいゲームデザイン。かわいらしい主人公キャラのパターン。


古くさいゲーム画面。思った通りに動いてくれないキャラ。

■ドキドキしない　★

メトロクロス

●ナムコ　61年12月　3900円　カートリッジ

アーケードからのファミコナイズ。横スクロール型。アスレチック感覚でハードルや空カンを飛びこえ、時間内にゴールをめざす。


ユーモラスな主人公キャラ。センスのいい色づかい。単純なルール。


いきなり難しくなる6面。何面かクリアーしないとできないコンティニュー。

■マラソンマン　★★★★

夢工場　ドキドキパニック

●フジテレビ　62年7月　2980円　ディスクカード

『スーパーマリオ』型。土にうまっている野菜等を引っこぬき、投げつけて敵を倒す。個性あふれるイマジン君ファミリーが主人公。


4人それぞれの性格づけ。ユーモラスな攻撃方法。『スーマリ』のスタッフ。


『スーマリ3』じゃないタイトルとキャラクター。

■カートリッジで出てればね　★★★★

メルヘンヴェール

●サン電子　62年3月　3200円　ディスクカード

パソコンからの移植。画面切り換え型のフィールドで、各面ごとの目的をクリアーする。アイテムを取ることによって、成長もする。


メルヘンチックなストーリー。異色なムードとキャラクター。


わかりづらいマップのグラフィック。トロい展開。

■下半身ウズウズ　★★

妖怪倶楽部

●ジャレコ　62年5月　4900円　カートリッジ

横スクロール＋たてスクロール。敵を倒すごとに主人公が成長し、使える武器がパワーアップしていく。


ドキドキするゲーム展開。わかりやすいマップ構成。


マイナーなグラフィック。よくあるゲームスタイル。

■夏の夜長にどうぞ　★

妖怪屋敷

●アイレム　62年10月　3100円　ディスクカード

画面切り換え型アクションゲーム。全5ステージから成り、各ステージに散らばった5枚のお札を集めボスと戦う。武器は懐中電灯。


マッピングしなくてもすむラウンド表示。武器の寿命＝自分の寿命。


広告、パッケージ、取扱い説明書、ゲームと、暗いイメージで統一。

■面妖　★★

ルート16ターボ

●サン電子　60年10月　4900円　カートリッジ

『ヘッドオン』の多面版。画面切り換え型。エネルギーがなくなる前に、目的のターゲットを全部集める。1ステージに16の部屋。


当時は新しかった画面切り換えシステム。スピーディーな展開。


頼りないグラフィック。攻撃できないウップン。古い形のドットイート。

■『ラリーX』＋『ヘッドオン』　★★

ラビリンス

●徳間書店　62年1月　4900円　カートリッジ

たて横スクロール型アクション。各エリアで鍵を集め、ゴブリン王ジャレスの城をめざすのが目的。全13エリア。


なかなか死なないマイキャラ。考えられた広大なマップ。


少々わかりづらいワープホール。ジミなゲーム構成。

■さすがワイズマン　★

ルパン三世

●ナムコ　62年11月　3900円　カートリッジ

横スクロールアクションゲーム。全4ステージ。ルパン、次元大介、石川五右衛門の3キャラを使いわけ、クラリスを救出する。


時と場所に応じて3人のうちどのキャラを使うかが選べる。


敵なのかルパンたちなのかわからないグラフィック。

■ふーじ子ちゃん(山田康雄調に)　★★

ランボー

●パック・イン・ビデオ　62年12月　5300円　カートリッジ

同名の映画をゲーム化した、横スクロールアクションゲーム。全4ステージ。捕らわれている捕りょを救出しながら最後のボスを倒す。


愛きょうのあるキャラクターの顔。自由に選べる武器。


中途半端なアドベンチャーシーン。映画と同じの暗いストーリー。

■怒りの脱出っ!!　★

レイラ

●デービーソフト　61年12月　5300円　カートリッジ

8つのステージを冒険し、捕らわれている相棒のイリスを救い出し、2人で遺伝子組み替え装置を破壊するのが目的のアクション。


主人公が女の子。軽快なジャンプ。はやいスクロール。カラフル。


ムダに多いアイテム。なかなか止まれないレイラ。シューティングシーン。

■ケーキ大好き少女　★★

レッキングクルー

●任天堂　60年6月　5500円　カートリッジ

ジャマしてくる敵をかわしながら、ハンマーで壁を壊していく面クリ型パズルゲーム。その面の壁をすべて壊せば次の面へ進める。


破壊願望がかなり満たされる。マリオのライバルブラッキー最後の初登場。


一歩まちがえるとどーしょーもない面。一発勝負のボーナスステージ。

■破壊の快感　★★★

ロードファイター

●コナミ　60年7月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。タテスクロールのレースゲームで、FUELが0になる前にゴールしなければならない。全4面。


なめらかで速いスクロール。ジャマくさいトレーラー。逆ハンドル。


せますぎるステージ3。淋しいBGM。すぐにぶつかる路側帯。

■記憶に残る一作　★★★★

レプリカート

●タイトー　63年2月　3500円　ディスクカード

フロアに散らばったバイトパックをすべて取っていく面クリ型ゲーム。壁や自分の胴体に頭が触れるとアウト。


ハラハラドキドキのゲーム展開。面数がやたらと多い。


とにかくジミ。欲求不満がたまる忍耐ゲーム。

■胃かいようになりそう　★★★

ロストワード・オブ・ジェニー

●タカラ　62年3月　5500円　カートリッジ

タカラの女児用玩具をキャラクターにした全6ステージのアクションゲーム。6つの鍵を集めて、ミュージカルのシナリオを取り戻す。


女の子のアイドル、ジェニーが主人公。ひょうきん顔のBB教団の手下たち。


カン違いのシナリオ。貧弱な街並み。ドットの粗いキャラ。キックとパンチ。

■カンフーの達人ジェニー　★★

レリクス暗黒要塞

●ボーステック　62年4月　4200円　ディスクカード

パソコンからの移植。横スクロール型。5個のアイドルを集め、要塞の最上階に捕らわれている少女を助け出すゲーム。


主人公が別のキャラにのり移るという斬新さ。リアルなグラフィック。


ディスクアクセスが多すぎる。トロいストーリー進行。

■乗り移りの妙味　★

ロックマン

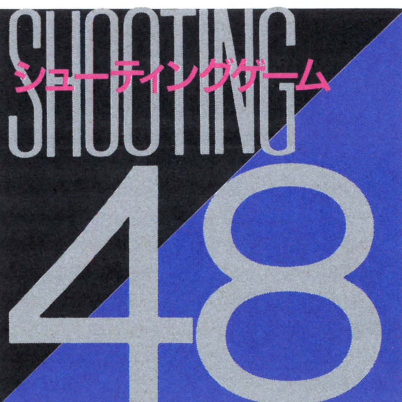
●カプコン　62年12月　5300円　カートリッジ

全7ステージの縦横スクロールアクションゲーム。最初からプレイするステージを選べ、ステージボスを倒すとその能力が手に入る。


ボスを倒して武器を手に入れるパワーアップシステム。パズル的な要素。


強すぎるボスキャラ。複雑な迷路。いじわるなシカケ。

■超一流の難解さ　★★★



ロマンシア

●東京書籍　62年10月　5300円　カートリッジ

パソコンで大ヒットした同名ゲームの移植。さまざまなところで手に入れるアイテムを駆使してセリナ姫を救う。


キャラクターはカワイイ。ノリのいいBGM。とっても道徳的。


無法な謎。本編に入るまでにつまずく設定。脈絡のないストーリー。

■清田君に聴け！　★★

ワードナの森

●タイトー　63年３月　3300円　ディスクカード

アーケードからの移植。さらわれたプリン姫を救うためにアラモード王子が旅立つアクションゲーム。変わった仕掛けが多い。


わかりやすいルール。ありきたりだが楽しいシカケ。


１ドット単位のタイミング。シビアな判定。旧態依然としたグラフィック。

■タイミングの鬼　★★

アーガス

●ジャレコ　61年４月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。「1942」タイプのたてスクロール、見下ろし型戦闘機。ステージの最後で滑走路に着陸するシーンもある。


無敵になれれば爽快。色づかいが明かるい。着陸シーンがよい。


面によって攻撃方法が異なるのが意味なし。

■空中散歩みたい　★

ワープマン

●ナムコ　60年７月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。メイズワールドとスペースワールドのふたつの世界から成り、それぞれ戦闘方法が異なる。


「ワープ＆ワープ」のイマ風アレンジ。ころんでもナムコ。


とにかくジミ。ひたすらジミ。もひとつおまけにジミ。

■ジミー・オズモンド　★★

アタックアニマル学園

●ポニーキャニオン　62年12月　5500円　カートリッジ

３Ｄシステム対応ゲーム。もちろん３Ｄシステムがなくても遊べる。敵キャラは動物、主人公は女子高生という変わった設定。


数少ない３Ｄ対応ゲーム。面によって変化する女の子キャラクター。


敵キャラがダサイ。動物愛護精神に反する。「スペハリ」の亜流。

■コピーミス　★

1942

●カプコン　60年12月　4900円　カートリッジ

アーケードで大ヒットしたゲームのファミコン版。敵機を倒してアイテムを取りパワーアップする。もちろんヤシチも登場する。


デカいボスキャラ。アーケード版に近づこうとしている努力。


トロいスクロール。現実（アーケード版）とのギャップ。

■戦場のひばり？　★★

ASO

●エス・エヌ・ケイ　61年9月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。たてスクロール型シューティングゲーム。アルファベットのパネルを取ることでパワーアップする。


パワーアップする武器が豊富。武器がコンティニューできるシステム。


おざなりなパワーアップパネルのデザイン。煩雑なパネル。

■アルファベットチョコレート　★★

ヴォルガードⅡ

●デービーソフト　60年12月　4900円　カートリッジ

合体ロボットが自機となるパワーアップ型。ダメージシステムを採用。一定の条件下で補給機が登場し、エネルギーを補給してくれる。


合体するアニメーションがスムース。カッチョイイ。


シューティングゲームなのに弾を節約しなきゃなんないなんて！

■省エネ精神　★

エグゼドエグゼス

●徳間書店　60年12月　5200円　カートリッジ

たてスクロール型パワーアップシューティング。アーケードからの移植。オリジナルはカプコン。難易度は中の上。


２人同時プレイできる。難易度が低く初心者でも十分遊べる。


遅すぎるスクロール。チラつくスプライト。イライラBGM。目が痛い。

■初期のパソコンゲーム　★★

エアーフォートレス

●ＨＡＬ研究所　62年８月　5300円　カートリッジ

たて横スクロール型。基地外部ではスクーターを乗り回し、基地内部では下りて闘う。ビームを撃つと反動でプレイヤーがさがる。


かわいらしいキャラクター。サンダーバード４号に似たスクーター。


単調な展開。敵の攻撃が、はげしいわりには、トロい。

■HALっぽいの好き　★★

エクセリオン

●ジャレコ　60年２月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。自機の動きに慣性がある。２種類の武器を使いわけるのが特徴。『ギャラクシアン』の変型版。


特徴ある自機の動き。連射ミサイルの爽快感。


単調な展開。連射ミサイルをためるまでのカッタルさ。

■忍耐養成ギブス　★★★

ガーディック外伝

●アイレム　63年２月　5500円　カートリッジ

たてスクロール型シューティングシーンと、画面切り換え型アドベンチャーから成る。パスワード形式のコンティニューあり。


ハイスピードなスクロール。美しい変形アニメーション。


意味のない地上マップ。長すぎるシューティングシーン。

■今晩いる？(コンパイル)　★★★

ガルフォース

●ＨＡＬ研究所　61年11月　2980円　ディスクカード※

たてスクロール型シューティング。アイテムを集めてパワーアップする。面クリごとに仲間が増え、仲間の飛行機に変形できる。


ハデでスカッとする。女の子のグラフィックよし。


異常にカタいボス。ムチャクチャな敵の攻撃。

■ギャルフォース　★★

ガンスモーク

●カプコン　63年１月　3300円　ディスクカード

たてスクロール型。アーケードからの移植。ボタンの使い分けで弾の方向を撃ち分けることができる。６人のボスを倒すのが目的。


カプコンにしては簡単。操作方法に工夫あり。よいファミコナイズ。


コントローラーだと操作しづらい。くどいゲーム構成。

■エンディングへ３周　★★★

ギャラガ

●ナムコ　60年２月　4500円　カートリッジ

アーケード版からの移植。面クリ固定シューティングゲーム。ボーナスステージあり。一度敵の捕りょになり、それを解放させてデュアルファイターにするというアイデアは画期的。BGMも、かなりアーケード版に近い。アーケード版はここから『ギャプラス』に発展したが、ファミコン版ではナシ。


命中率表示が親切。BGMがもう最高に大好き(ファン多し)。


縮小されたフィールド。さすがに古っぽい印象。



■不朽の名作　★★★★

ギャラクシアン

●ナムコ　59年９月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。面クリ固定型。面が進むにつれて難易度が高くなる。流れる星も再現。古い時代のシューティングゲーム。


敵の軌跡が美しい。どなたでもお手軽に楽しめる。


今となっては古くさい画面。とぼしい爽快感。面の変化がない。

■ナムコット01　★★★★

キングスナイト

●スクウェア　61年9月　4900円　カートリッジ

RPG風のたてスクロール型シューティング。4人のキャラクターを操って、岩や草を撃ちくずしながら、アイテムを集めていく。


ひと目でわかるパワーアップシステム。4つの楽しみ方。


ロールプレイングじゃないんじゃないの？　ひとり死ぬとクリアーできない。

■思わせぶりなアナタ　★★

ゲイモス

●アスキー　60年8月　5500円　カートリッジ

3Dシューティングゲームのはしり。太陽系が舞台になっていて、水星、金星……といった具合にゲームが進行。ボスがでかい。


背景が美しい。知っていると自慢できる。単純な操作方法。


バツグンのコストパフォーマンス。操作性悪し。

■押し入れの友に　★

グラディウス

●コナミ　61年4月　4900円　カートリッジ

横スクロール型パワーアップ・シューティングゲーム。パワーアップゲージで確認しながらパワーアップができるのが特徴。全7ステージ。モアイのステージ、触手のステージ、ストーンヘンジのステージなど、各ステージごとに個性がある。アーケード版のほぼ忠実な移植。BGMも再現。


斬新なパワーアップシステム。完璧に近い移植。みごとなファミコナイズ。


一度やられたらジ・エンド。少ないオプション。リトル・コア。



■一家に1本　★★★★★

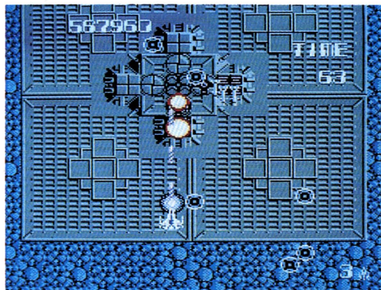
ザナック

●ポニーキャニオン　61年11月　2900円　ディスクカード◐

たてスクロール型シューティングゲーム。10種類の数字アイテムを拾いながら、パワーアップする。1つのステージにいくつものボスキャラがいることと、かなり高速なスクロールが特徴。難易度は高いが、自機を多数ストックできるので、それほど苦にならない。ディスクカードの片面である。


ちらつかないスプライト。高速すぎるスクロール。軽快なBGM。


パワーアップがわかりづらい。ヘンなキャラ（ランダー）。



■シューティングの最高峰　★★★★★

沙羅曼蛇

●コナミ　62年9月　4900円　カートリッジ

「グラディウス」のアッパーバージョン。アーケードより移植。オリジナル面もあり。たて横スクロール型。難易度はかなり高い。

○ ドハデな設定。ボスキャラがバイオな感じ。移植してエライ！

✕ 処理が重なるとトロくなる。スプライト克服できず。意味なし隠れキャラ。

■見えすぎちゃってコマるわー　★★★★

スーパー・スターフォース

●テクモ　61年11月　5300円　カートリッジ

「スターフォース」に謎解きの要素が加わったシューティングゲーム。7つの時の秘石を探し出すのが目的。パワーアップもできる。

○ ストーリーがグッド。グラフィックよし。時は金なり。

✕ クリアーに時間がかかりすぎる。ヒントなしでは解けない。

■バグるボブル　★

ジャイロダイン

●タイトー　61年3月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。たてスクロール。攻撃方法は、バルカン砲、マシンガン、ホーミングミサイルの3通り。人魚の隠れキャラ。

○ 追尾ミサイルが気持ちいい。ヘリコプターな感じ。

✕ パレット変更だけの隠れキャラ。ゲームに似合わない隠れキャラ。

■『タイガーヘリ』に続く　★★

スーパーゼビウス

●ナムコ　61年9月　4900円　カートリッジ

『ゼビウス』を素材とした、エリアごとに謎があり、その謎を解明しなければ各エリアを突破できないゲーム。目的はガンプの破壊。

○ 目にまぶしいゴールドカートリッジ。パスワードでコンティニュー可能。

✕ いじわるなクリアー方法。単調なBGM。原作とかけはなれた完成度。

■親の七光　★★

新人類

●リックスソフト　62年2月　4900円　カートリッジ

たてスクロールのシューティングゲーム。ピンチになったらアイテムを使って長州力に変身して一定時間無敵になることができる。

○ プロレスファンにはたまらない主人公。パワーアップがやけくそでよい。

✕ オリジナリティーがない。敵がいやらしい。ゲーム進行が単調。

■ガツンと一発ラリアット　★★

スカイキッド

●ナムコ　61年8月　3900円　カートリッジ

アーケードからの移植。横スクロール型シューティング。2プレイヤー同時プレイも可能。武器は機関銃と爆弾。隠れキャラも豊富。

○ ホノボノとしてキャワイイ。2人プレイなら楽しい。

✕ 急に難易度が上がる。インパクトに欠けるグラフィック。

■3時のおやつ　★★★

スカイデストロイヤー

●タイトー　60年11月　4500円　カートリッジ

3Dタイプのシューティングゲーム。ゼロ戦を操作し、機銃で敵機を撃ち落とす。昼、夕方、夜、朝の4パターンを進むと巨大基地が出現。

○ インパクトのあったテレビCF。待ち遠しい巨大基地。

× 当たらない魚雷。やっぱりワンパターン。ありがち。

■うわさのチャンネル　★★

スクーン

●アイレム　61年6月　4900円　カートリッジ

横スクロール型シューティングゲーム。敵を倒しながら、人を救出するのが目的。パワーアップは2段階。武器は、前方と下方の2つ。

○ チョコマカしたカワイイ海のキャラクターたち。ネーミングが秀逸。

× タイトルがキチャナイ。敵の動きがイジワル。

■シーフード　★★★

スターゲイト

●HAL研究所　62年9月　3900円　カートリッジ

昔、アーケードゲームにあった「ディフェンダー」タイプの横スクロール型シューティング。敵から人々を守るのも重要な要素。

○ 古くさいが面白い。シンプルな画面構成。スピード感あり。

× 古すぎる。色彩感に乏しい。もうちょっと安かったら……。

■夜空の星　★★

スターソルジャー

●ハドソン　61年6月　4900円　カートリッジ

たてスクロール高速連射ゲーム。全16面で、パワーアップは3段階。5方向にビームを発射でき、バリアが回転してシーザーを守る。

○ 映画にもなった。画面4分の3のボスキャラがデカい。

× 表に行ったり裏に行ったりするのがメイワク。隠れものがやたらと多い。

■名人よ永遠に！　★★★

スターフォース

●ハドソン　60年6月　4900円　カートリッジ

アーケード版からの移植。24エリアに分かれた、たてスクロールシューティングゲーム。目的はファイナルスターに乗り、ゴーデスを破壊すること。友軍のパーサーを救出すればパワーアップ。ヒドンやラリオスやジムダ・ステギを破壊すればボーナス点。ゴーデスは100万点。謎が解けないとループする。

○ 移植がよろしい。シューティングの白眉。地上、空中の両方撃てる武器。

× 敵の弾のスピードが一定でない。面構成が単調。



■100万点のクレオパトラ　★★★★

頭脳戦艦ガル

●デービーソフト 60年12月 4900円 カートリッジ

たてスクロールタイプ。初めは前にしか弾が撃てないがパワーアップすると前方とななめ方向に連射可能。隠れキャラクターも豊富。

○ 単純でわかりやすい。分岐しているフィールド。強くなれば爽快。

✕ アイテム100個はキビシー。わけのわからない隠れキャラ。

■シューティングRPG？ ★

スペースインベーダー

●タイトー 60年4月 4500円 カートリッジ

いわずと知れたアーケードゲームの元祖的存在。上方から攻撃してくる敵を、左右の移動でよけながらむかえ撃つ。パート2付き。

○ さまざまなテクニック（ナゴヤ撃ち）。単純だが奥が深い。

✕ いまさらな感じ。10面クリアーしないとパート2が遊べない。

■早すぎたレトロ ★★★

セクションZ

●カプコン 62年5月 2980円 ディスクカード※

アーケード版のファミコナイズ。横スクロールだが、ワープをくり返して入りくんだマップを進んでいく構造になっている。

○ BGMがよい。上手なファミコナイズ。ふつうによくできてる。

✕ 『フォーメーションZ』とまぎらわしいタイトル。迷路がややこしすぎる。

■『バラデューク』したい ★★

セクロス

●ニチブツ 61年5月 4900円 カートリッジ

アーケードからの移植版。小型ホバーリングバイク・ギルギッドを操作して、助けを求めるペトラ人を助ける。横スクロールゲーム。

○ スピード感はある。人助けが人道的。ちょっぴり未来感覚。

✕ 面数が少ない（3面のくり返し）。暗めの色づかい。

■Aボタンスタート ★★

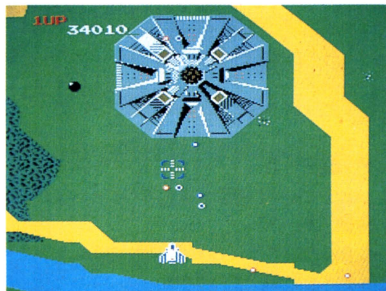
ゼビウス

●ナムコ 59年11月 4900円 カートリッジ

ファミコンブームの引き金ともなった名作シューティングゲーム。このあと、『ゼビウス』タイプのさまざまなゲームが登場し、その基本となった。製作は遠藤雅伸。BGMはなく、ゲーム全体にある種の情感が漂う。アンドー君はゲーム用語となる。アーケードから移植。全16エリアで、ループする。

○ 練りこまれた敵のアルゴリズム。美しい隠れキャラクター。金字塔。

✕ ナスカの地上絵がない。処理が重なると重い。タイトルがヘボい。



■9229 ★★★★

戦場の狼

●カプコン　61年9月　5500円　カートリッジ

アーケードからの移植版。たてスクロール。銃と手榴弾で次から次へと襲いくる敵をやっつけて進む。地下室に捕虜がいることもある。


BGMに歌詞をつけることが可能。単純明快。連射スティックでクリアー可能。


殺ばつとした人殺しゲーム。キャラクターが消える。アキやすい。

■ウーン、マンダム　★★★

ツインビー

●コナミ　61年1月　4900円　カートリッジ
ディスク書き換え中◐

アーケードからの移植版。たてスクロール。雲を撃ってベルを出し、ベルを取ってパワーアップする。2人同時プレイ可。全5面。


プラトニックな合体攻撃。見事なBGMと気のきいた効果音。完成度高し。


ケンカになる2人プレイ。プレイ中は残機数がわからない。

■古きよきコナミ……　★★★★

タイガーヘリ

●ポニーキャニオン　61年12月　4900円　カートリッジ

アーケードからファミコナイズされたもの。たてスクロール。敵戦車、敵戦艦を相手に戦う。リトルヘリをつけてパワーアップする。


忠実な移植。海の青さがまぶしい。手順を楽しめるシューティング。


敵のアルゴリズムを読める。やたらとチラつくキャラ。

■踏切30点　★★

テラクレスタ

●ニチブツ　61年9月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植版。たてスクロール。格納庫を破壊し味方パーツと合体する。5機合体したときの形を自由にデザインできる。


努力の実った移植。多彩なフォーメーションデザイン。独創的。


意味のない火の鳥。トリッキーな敵の動き(イジワル)。

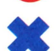
■脱ぎません　★★★

超時空要塞マクロス

●バンダイ　60年12月　4500円　カートリッジ

同名のTVアニメをモチーフにした横スクロールシューティング。戦闘機形態やロボット形態など3タイプの変形が可能。


変形シーンがカッコイイ。リン・ミンメイ。BGMがけっこういい。


ただ撃って進むだけ。すぐアキる。ジミなグラフィック。

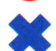
■ファンロード　★★

トップルジップ

●ボーステック　62年10月　4200円　ディスクカード

パソコンからの移植作品。たてスクロール型の飛行レーシングゲーム。カプセルを取ってパワーアップし、レースを乗り切る。


リッパなマニュアル。リッパな付録。リッパなケース。


『ツインビー』に似すぎたグラフィック。やたらとディスクを読む。

■チョロQはほしかった　★★

バルトロン

●東映動画　61年３月　4900円　カートリッジ

横スクロールのシューティング。加速、減速、反転を使いこなし、敵の最終兵器〝バルトロン〟を破壊することが目的。


斬新な燃料補給システム。カワイイ隠れキャラ。よくできたデモ。


見た目もキャラクターも印象がうすい。クリアー条件が不可解。

■無敵コマンドはなかった　★

ファンタジーゾーン

●サン電子　62年７月　5300円　カートリッジ

アーケードからの移植。左右スクロール型シューティングゲーム。主人公のオパオパを操作して、各ステージに８つある前線基地をすべて破壊し、ボスを倒せばラウンドクリアー。敵を倒すと出現するコインを集めてパーツを買うと、パワーアップすることができる。全８ステージ。最後の大ボスは……。


きわめて忠実な移植。楽しいお買い物システム。ついハナ歌のBGM。


同時に出現する敵の数が少ない。色づかいに難あり。



■世の中ゼニや！　★★★★

B-ウイング

●データイースト　61年６月　4900円　カートリッジ

アーケードからの移植。たてスクロール型シューティング。攻撃機能の異なる10種類のウイングを使いわけ、パワーアップする。


パワーアップがスタート時に選べる。パワーアップが本当に多彩。


アーケードのよさをいかしきれてない。効果音が残念な感じ。ヘンなボス。

■イジメはダメだよ　★★

ファルシオン

●コナミ　62年10月　2980円　ディスクカード

３Ｄシステム対応の３Ｄ型シューティング。『ゲイモス』をバージョンアップした３Ｄ版。立体的で、なかなか迫力がある。


いちばん飛び出す３Ｄ。敵の動きが美しい。２Ｄでも十分遊べる。


やっぱり目が疲れる。黒い背景は寂しい。オリジナリティーがない。

■通ごのみ　★★

フォーメーションZ

●ジャレコ　60年４月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植版。横スクロール型シューティングゲーム。ロボット～飛行機の、いわゆる変形ゲームでもある。


ふたつのパターンで楽しめる。変身マニアにはたまらない魅力。


アーケードに忠実な移植。キャラクターが小さくてジミ。撃つだけ。

■略称ＦＺ　★★

ヘクター'87

●ハドソン　62年7月　5000円　カートリッジ

「スターソルジャー」タイプのシューティング。普通プレイ以外に、時間制で得点を競うという変則プレイも楽しめる。

○ 時間制プレイで熱くなれる。典型的シューティングゲーム。

✕ ワンパターン。たれ流しシューティング。グラフィックがモワーっとしてる。

■夏がくれば想い出す　★★

マグマックス

●ニチブツ　61年3月　4900円　カートリッジ

横スクロール型シューティング。自機は合体ロボット。マップ途中に現われるパーツを集めると、武器がパワーアップする。

○ 2パターンの進路を選べる。いろんなパワーアップ。

✕ デッサンのくるったロボット。自機がデカすぎて、敵の弾をよけられない。

■カワイソーロボ　★

もえろツインビー

●コナミ　61年11月　3100円　ディスクカード

前作『ツインビー』に、横スクロールがプラスされている。さらにジョイスティックを使えば、3人同時にプレイすることができる。

○ 画期的3人同時プレイ。デモのアニメーションがよい。

✕ ビッグテイスト(大味)。新しいコナミへの第一歩。

■じゃあ、たすけにいこう　★★★

ROLE PLAYING
ロールプレイングゲーム
40

マグナム危機一髪 エンパイアシティ1931

●東芝EMI　62年12月　5300円　カートリッジ

アーケードからの移植。アーケード版はタイトーから。突然襲ってくる敵を、すかさず照準を合わせてやっつける射撃ゲーム。

○ 単純明快でストレート。アメリカでヒット。ちょっとした息ぬきに。

✕ 単純すぎて気がぬける。シカケがもうちょっとほしい。

■モグラたたき　★★

アウトランダーズ

●ビクター音楽産業　62年12月　5300円　カートリッジ

同名漫画をファミコン化したもの。異次元空間にまよい込んだてつやが主人公。〝にこちゃんばっち〟の好感度設定。3層構造の舞台。

○ 好感度設定が新しい。お金の単位がガバス。

✕ 寂しいBGM。原作を知らないとツライ。バランスがいまいち。

■やっぱガバスだよね　★

アスピック
魔蛇王の呪い

●ボーステック　63年3月　3300円　ディスクカード

パソコンからファミコナイズされたRPG。全方向スクロールの移動マップと、アクションシーン、3Dダンジョンの3構成。


意外な結末。豊富な迷宮。とことん暗いノリ。親切な農民。2つのスピード。


貧弱な戦闘モード。ぎこちないスクロール。単純な迷宮シーン。

■パソコンのかほり　★★

アラビアンドリーム
シェラザード

●カルチャーブレーン　62年9月　5500円　カートリッジ

アクションとコマンド選択のRPG。全5ワールド。旅をしていくうちに時の精霊コローニャをはじめとする11人の仲間を捜しだす。


かわいいキャラクター。バリエーションのある戦闘シーン。


脈絡のないストーリー。めんどっちいフィールドマップ。

■亜流『ゼルダ』　★★

アルテリオス

●ニチブツ　62年11月　5500円　バックアップカートリッジ

全方向スクロールの移動画面にくわえ、3Dの戦闘シーン。宇宙を舞台にしたSFもので、主人公がサイボーグである。


親切なバックアップシステム。個性豊かな敵のロボット。


展開の見えないストーリー。立体感のとぼしい3D画面。

■C級SF活劇　★

インドラの光

●ケムコ　62年10月　5300円　バックアップカートリッジ

コマンド選択型。惑星イーバルの4つの国が舞台。神バーンを復活させるため3人パーティーで戦う。敵の位置が目に見える。


たくさんの友人。突然襲ってこない敵。練りあげられたシナリオ。


広大な町並み。いまひとつ迫力に欠ける敵。複雑な迷路。

■お友だちは大切に　★★★

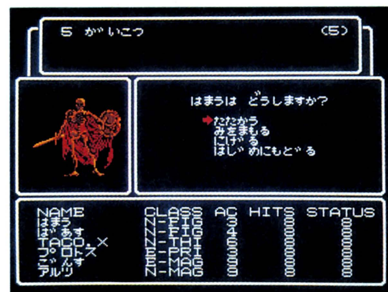
ウィザードリィ

●アスキー　62年12月　5800円　バックアップカートリッジ

パソコン版で大ヒットした3Dダンジョンタイプ RPGの移植。5つの種族、8つの職業から好きなタイプを選び、20人のキャラクターを登録し、6人までのパーティーを組む。クラスチェンジも可能。地下10階の地下迷宮を冒険して大魔術師ワードナを倒し、魔よけを取り戻すのが目的。


完成された成長システム。秀逸なモンスターデザイン。むだのない迷宮。


シンプルすぎるグラフィック。シナリオの欠如。簡単なレベル上げ。



■不朽の名作　★★★★★

ウルティマ

●ポニーキャニオン　62年10月　5900円　バックアップカートリッジ

大ヒットしたパソコン版の移植。4方向スクロールのコマンド選択型だが、戦闘シーンはシミュレーションの要素を含んでいる。


本格的なキャラ設定。完成度の高いシナリオ。広大なフィールド。


貧弱なキャラクター。うっとうしい戦闘シーン。あっけないエンディング。

■原作は名作　★★★

オリュンポスの戦い 愛の伝説

●イマジニア　63年3月　5300円　カートリッジ

『リンクの冒険』タイプのアクションRPG。8つの土地を旅し、愛するヘレネを救出するのが目的。ギリシャ神話が題材になっている。


スムーズに動くキャラクター。バリエーション豊かなマップ。


最初から入り乱れる情報。オリジナリティーがない。

■『リンク』じゃないの!?　★★★

エリュシオン

●東京書籍　63年4月　5500円　カートリッジ

パソコン版の移植、アクションRPG。魔夜峰央がキャラクターの原画を描いている。特徴が異なる4人の主人公のうち1人を選ぶ。


不気味なキャラクター。初期設定により何通りにも遊べるシナリオ。


複雑にワープを繰り返す迷路。小さすぎてわけがわからないアイテム。

■パソコンなら　★★

仮面ライダー倶楽部

●バンダイ　63年2月　5500円　カートリッジ

6人のライダーたちを操作してショッカー、デストロンなど悪の軍団と戦う。敵を倒して手に入るお金をためてパワーアップをする。


コミカルなキャラクター。ジャマな敵と戦わずにすむ。


コンティニューがない。展開のないエリア。思いどおりに動かないライダー。

■電源が切れないよ!!　★★★

エスパードリーム

●コナミ　62年2月　2980円　ディスクカード※

4方向スクロールのアクションRPG。絵本の世界の平和をとりもどし、もとの世界へ無事に帰るのが目的。全6ステージ。


軽快なBGM。変化に富んだフィールド。個性豊かなボスキャラ。


フツーじゃ見つからない隠し扉。すぐに消えるメッセージ。

■コナミ流用サブルーチンの元祖　★★★★

カリーンの剣

●DOG　62年10月　3300円　ディスクカード

画面切り換えスクロールのアクションRPG。魔術師グラドリフと伝説の剣、カリーンの剣を探し出し、怪物たちを倒すのが目的。


0.08秒のクイックセーブ。攻略法のある戦闘シーン。


戦闘に明けくれる日々。つながりのわかりづらい画面切り換え。

■ノリは『ハイドライド』　★★

元祖　西遊記　スーパーモンキー大冒険

●バップ　61年11月　4900円　カートリッジ

全方向スクロールのアクションRPG。とにかく天竺を目指して進む。広大なマップ。バップファミコン進出、第1弾。

○ 雄大な大陸ゲーム。ゆったりとした展開。大陸的なBGM。

× トロいスクロール。貧弱なキャラクター。不可解なゲームデザイン。

■仏さま、助けて！　★

クレオパトラの魔宝

●DOG　62年7月　3300円　ディスクカード

コマンド選択型。3Dダンジョン。イシスの涙を見つけ、イシス女神の化身クレオパトラをよみがえらせるのが目的。

○ スーパーでアラビアンなグラフィック。キャラのアニメーション。

× 少ない敵キャラ。余計なロールプレイング要素。狭い世界。

■どっちつかず　★★★

銀河伝承

●イマジニア　61年11月　5000円　ディスクカード◉

全方向スクロールのアクションRPG。6つの星でアイテムを探しまわる。ミュージックテープや小説など、付加価値をつけた。

○ 軽快なBGM。シューティングとRPGのふたつのジャンルが楽しめる。

× ゲームオーバーだけのエンディング。とにかく多いバグ。

■オマケが、ねえ　★★

ゲゲゲの鬼太郎2　妖怪軍団の挑戦

●バンダイ　62年12月　5500円　カートリッジ

全方向スクロールのコマンド選択型。マップは日本列島の形をしている。戦闘シーンはアニメーションする。

○ 日本全国妖怪めぐり。カラスに乗れるとうれしい。

× 5分もかかるかと思われる戦闘。苦労しっぱなしのゲーム展開。

■苦労は買ったらしたくない　★★

銀河の三人

●任天堂　62年12月　5000円　カートリッジ

コマンド選択型。地球をガルム軍から守るために戦う。超能力者リミのESPでライーザを助けながら、ガルム軍を攻撃。

○ リミの念力。ライディーンなミュージック。

× 足かせつきのレベルアップ。いじわるな謎。かったるい移動。

■あばしり一家　★★★

ZOIDS　〜中央大陸の戦い〜

●東芝EMI　62年9月　5300円　カートリッジ

オモチャのゾイドの世界をもとにした4方向スクロール、コマンド入力型のRPG。共和国側の仲間を集め、帝国軍を倒すのが目的。

○ ゾイドファンにはたまらないキャラ。アクション仕立ての戦闘シーン。

× 次に何をしたらいいかわからないストーリー。多すぎる見えない敵。

■SENJYOはよかった　★★★

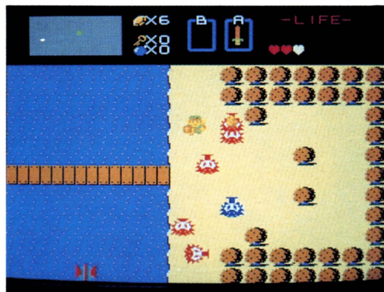
ゼルダの伝説

●任天堂　61年2月　2600円　ディスクカード

画面切り換え方式のアクションタイプRPG。ヒントを聞いたり、アイテムを手に入れたりしながら地上と8つの地下迷宮を行き来し、知恵のトライフォースを完成させる。最後は大魔王ガノンを倒してゼルダ姫を助けるのが目的。裏ゲームもついている。ディスクソフトの第1弾。

○ 最高のバランス。あきさせないゲーム展開。マッピングいらずの地下迷宮。

✕ 難しいレベル6の迷宮。ポルスボイスの倒し方。



■最高のアクションRPG　★★★★★

ディープダンジョン

●DOG　61年12月　3400円　ディスクカード※

コマンド選択型。地下3階。プリンセス・エトナの魂を取り戻すために、3人パーティーで戦う。このゲームはシリーズ化された。

○ 最初に登場したダンジョンタイプRPG。おどろおどろした雰囲気。

✕ シナリオの欠如。戦いのみの展開。必殺の一撃の安売り。ダサイ絵。

■一生懸命作りました！　★★

ディープダンジョンIII

●スクウェア　63年5月　5900円　バックアップカートリッジ

名前のとおり「ディープダンジョン」シリーズの第3作目。ダンジョンタイプのロールプレイングで、4人のパーティーを組んで進む。

○ 一度にたくさん出てくるモンスター。うれしいカートリッジ化。

✕ 2パターンのモンスターのグラフィック。意味もなく広いダンジョン。

■出るか『DDⅣ』!?　★★

デジタルデビル物語 女神転生

●ナムコ　62年9月　4900円　カートリッジ

3D表示の迷宮内で繰り広げられるコマンド選択型RPG。初めは2人でスタートするが、途中出会った敵魔獣を最大7匹まで仲魔にできる。さらに魔獣同士を合成して、より強力な魔獣をつくり出すこともできる。5匹の魔王と大魔王ルシファーを倒すのが目的。パスワードでコンティニュー。

○ 麻薬のような魔獣合成システム。オート戦闘モード。ノリのいいBGM。

✕ 攻略本がほしくなる大マップ。少ないイベント。名前がつけられない。



■今後ともよろしく　★★★★

デビアス

●ナムコ　62年11月　4900円　カートリッジ

謎を解きながら進んでゆく左右スクロールのアクションゲーム。ヒントを得るのにオマケのアーロン盤を使うのが特徴。


経験値が反映されるアクション。2通りのマルチエンディング。


それにしても不親切。とても悪い操作性。ありがたくないコンティニュー。

■ナムコのコーヒーブレイク　★★

闘人魔境伝 ヘラクレスの栄光

●データイースト　62年6月　5300円　カートリッジ

全方向スクロールのコマンド選択方式。魔法は使えないが、アイテムの数は多い。武器は修理しないでいるといたんで壊れてしまう。


鍛冶屋システム。意表をつく展開。降ってくる敵キャラ。


グロテスクな敵キャラ。いたんじゃう武器。壁のある世界。

■よらば大樹の陰　★★★

ドラゴンスクロール

●コナミ　62年12月　5300円　カートリッジ

4方向スクロール型のRPG。ただ、リアルタイム的な要素がかなり強い。パワーアップ型アクション・アドベンチャーともいえる。


オープニングもカッチョイイ。楽しめる散策。


脈絡のないメッセージ。読みづらいメッセージ。本格RPG？

■やっぱりアイテム集め　★★

ドラゴンクエスト

●エニックス　61年5月　5500円　カートリッジ

全方向スクロールのコマンド入力型RPG。それまで、あくまでパソコンのジャンルだったRPGを、ファミコンのジャンルとして確立させた。主人公は1人。最終的には悪もの竜王を倒すのが目的。俳句形式のパスワードが話題に。原作・堀井雄二、プログラム・中村光一、BGM・すぎやまこういち。


たまねぎスライム。BGM。シナリオ。ゲームバランス。誰でも解ける。


ちょっと難しめの謎。色違いが豊富なモンスター。太陽の石。



■RPGブームの先駆け　★★★★★

ドラゴンクエストII

●エニックス　62年1月　5500円　カートリッジ

『ドラゴンクエスト』の続編。主人公＋仲間2人のパーティー形式をとっている。マップは前作の4倍に。イベントも豊富になった。


3人パーティー。豊富な呪文。ストーリーに組み込まれたパーティープレイ。


ちょっと新鮮味に欠けるモンスターデザイン。落とし穴。ループする洞窟。

■RPGブームを確立　★★★★

ドラゴンクエストIII そして伝説へ…

●エニックス 63年2月 5900円 バックアップカートリッジ

一般マスコミをも騒がせた堀井・中村の『ドラクエ』シリーズ第3弾。この作品からバックアップカートリッジが採用になった。マップは前作よりさらに広くなり、呪文の数も60と多くなった。職業の概念も加わり、7種類の職業から3人の仲間を選んでプレイする。転職することもできる。

○ 壮大なストーリー。ファミコンブーム再燃。転職システム。やさしい謎。

✕ 多すぎる秘技。問題あるバッテリーバックアップ。品薄。



■RPGブームのとどめ ★★★★★

ハイドライド・スペシャル

●東芝EMI 61年3月 4900円 カートリッジ

パソコン版から移植された画面切り換え方式のアクションRPG。とらわれた3匹の妖精を助け出し、魔王バラリスを倒すのが目的。

○ 広いマップ。工夫のみられる仕掛け。今でも使える体力回復システム。

✕ 自己満足な謎。パソコンっぽいグラフィック。いくつかの意味のない呪文。

■不肖の息子 ★★

覇邪の封印

●アスキー 62年10月 5800円 カートリッジ

パソコンからの移植。冒険の途中で仲間を見つけ、4人のパーティーを組む。特製マップとメタルフィギュア付き。

○ キレイな布製マップ。ちょっとめずらしい知名度。

✕ 長すぎるパスワード。チャチなアニメーション。バランス悪し。

■フムフム ★★★

ROLE PLAYING

ファイナルファンタジー

●スクウェア 62年12月 5900円 バックアップカートリッジ

全方向スクロール型のコマンド選択方式。バッテリーバックアップでめんどうなパスワードは不要になった。パーティーは4人、6つの職業から自由に選べてクラスチェンジもある。船やカヌー、飛行艇といった乗り物を手に入れると行動範囲が広がり高速移動も可能だ。キャラクターデザインは天野喜孝。

○ 凝ったグラフィック。速いスクロール。親切な作り。

✕ 手続きをふむだけのストーリー。単調なBGM。ひとつだけのバックアップ。



■中の上 ★★★★

ファザナドゥ

●ハドソン　62年11月　5900円　カートリッジ

パソコンで大人気だったゲームのファミコナイズ。アクション性が強くなっている。表示されるメッセージは特大サイズで特徴的。


読みやすいメッセージ。シリアスなグラフィック。


ストーリー性に欠けるシナリオ。原作からのはなはだしいアレンジ。

■前評判は高かった　★★★

未来神話ジャーヴァス

●タイトー　62年6月　5500円　バックアップカートリッジ

アクションロールプレイングゲーム。4方向スクロール。目的は、7人の暴君を倒すこと。バッテリーバックアップ付き。


けっこう道徳的な経験値かせぎ。お金をかせげるアルバイトシステム。


方向性のわかりにくいシナリオ。雑なキャラクター。

■電池ある?　★

星をみるひと

●ホット・ビィ　62年10月　5300円　カートリッジ

全方向スクロールのSF風RPG。4人のパーティーを組み、それぞれが違った超能力を使って〝クルーⅢ〟を破壊する。


SF仕立て、超能力ものという設定が斬新。


見にくいグラフィック。わかりづらいマップ。不完全なシナリオ。

■かったるいひと　★★

桃太郎伝説

●ハドソン　62年10月　5800円　カートリッジ

『ドラゴンクエスト』風の4方向スクロール型RPG。アクション的要素は、ほとんどない。シナリオ＝さくまあきら、BGM＝サザンオールスターズの関口和之、グラフィックデザイン＝土居孝幸。日本のむかしばなしをごちゃまぜにしたストーリーで、鬼を退治するのが目的。パソコンに逆移植もされた。


コミカルなキャラクター。ギャグがいっぱい。とっつきやすいシナリオ。


文字が読みにくくパスワードを間違いやすい。オリジナリティーに欠ける。



■パロディー版『ドラクエ』　★★★★

ミネルバトンサーガ

●タイトー　62年10月　5500円　バックアップカートリッジ

ほんの少しアクション要素を含んだロールプレイング。新開発傭兵システム。目的はラゴンを倒すこと。バックアップ付き。


練りこまれたシナリオ。便利な傭兵システム。ハイスピードモード。


敵から必ず逃げられてしまう。ほとんど意味のない魔法。

■もつべきものは部下　★★★

勇士の紋章

●DOG　62年5月　3400円　ディスクカード

『ディープダンジョン』シリーズの第2弾。ダンジョンタイプのロールプレイング。復活した大魔王ルウとの闘いが再び始まる。


1作目のデータを転送できる。前作よりはストーリー性が増した。


じみで、暗く閉鎖された迷路グラフィック。いじわるなマップ構成。

■マップだけ変更しました　★★★

ワルキューレの冒険

●ナムコ　61年8月　3900円　カートリッジ

アクションロールプレイング。主人公が女の子で、血液型、星座からキャラ作りをするのが特徴。悪の化身ゾナウを倒すのが目的。


イージーなキャラネーミング。おしゃれなワルキューレ。


アイテムの残らないパスワード。あまり意味のない魔法。

■ナムコ、RPGに初挑戦　★★

リフレクトワールド

●イーストキューブ　62年6月　3200円　ディスクカード※

全方向スクロールのシューティングRPG。各地に散らばった武器を集めて、自機をパワーアップする。


パワーアップが爽快。敵の強さのバランスがよく、なかなか死なない。


動きがとろい。おもわず眠くなってしまうBGM。わかりづらい地下マップ。

■連射スティック必携　★



リンクの冒険

●任天堂　62年1月　2600円　ディスクカード

左右スクロールのアクションRPG。全6種類の神殿。『ゼルダの伝説』の続編。さらにアクション性を高めた仕上がりになっている。


高品質なBGM。完成度の高いアクションゲーム要素。


謎解きに無理がある。中途半端なRPG要素。

■大人になっちゃったんだね　★★★★

消えたプリンセス

●イマジニア　61年12月　5000円　ディスクカード◉

全方向スクロールのアクティブアドベンチャーで、誘拐された王女を捜しだすというもの。主人公の手助けをする小次郎(犬)もいる。


富田靖子のカセット付き。飾りのない会話的メッセージ。


乏しすぎるヒント。ゴチャゴチャしてわかりにくいマップ。

■さびしんぼうのBU-SU　★★

京都龍の寺殺人事件

●タイトー　62年12月　5500円　カートリッジ

女流推理作家、山村美紗原作のコマンド選択型アドベンチャー。コマンドはアイコン表示。パスワードでコンティニューできる。


原作・山村美紗。ゲームデザイナー殺人事件という興味深いシナリオ。


閉口するぐらいのバグの多さ。統一性のとれていないキャラクター。

■わて、キャサリンどすえ　★★★

殺意の階層

●HAL研究所　63年1月　5900円　バックアップカートリッジ

コマンド選択式のアドベンチャーに、時間の概念を取り入れたもの。ソフトメーカーが事件にからむという異色ストーリー。


マンガっぽいノリ。スピーディーな展開。


ちゃちなグラフィック。素人っぽいキャラ。

■ふきだしちゃう　★★

霧のロンドン殺人事件

●トーワチキ　63年5月　5800円　カートリッジ

コマンド選択式のアドベンチャーゲーム。主人公ホームズの生まれ故郷で起きた殺人事件を捜査するのだ。


ホームズが主人公。ちょっぴりエキゾチックなグラフィック。


不親切な謎。いきなり行きづまるゲームデザイン。わかりづらいメッセージ。

■おおらかな気持ちで　★★

サラダの国のトマト姫

●ハドソン　63年5月　5900円　カートリッジ

パソコンからの移植。登場人物がすべて野菜というコミカルなストーリー。コマンド選択方式。難易度は、それほど高くない。


道徳的な心。親切な謎。コミカルな野菜アニメーション。


やっぱり6年前のリメイク。わかりにくい方向移動。

■野菜の嫌いな人に　★★★★

ゴルゴ13 第一章　神々の黄昏

●ビック東海　63年3月　5700円　カートリッジ

さいとうたかお原作の劇画をゲーム化。アクションアドベンチャー。シューティングシーンも盛り込まれている。ハードボイルド。


シブいゴルゴ13のグラフィック。煙草のけむり。1ラインの目。


悲しいシューティングシーン。劇画のイメージとかけ離れたゴルゴ13。

■弱かったゴルゴ13　★★

さんまの名探偵

●ナムコ　62年4月　4900円　カートリッジ

ナムコ初のアドベンチャーゲーム。コマンド選択方式。ギャラクシガニやボートレースなど、凝ったシカケが盛りだくさん。


ノリのいい会話。吉本ファンは爆笑。サービス精神のイベント類。


サービスの犠牲になった完成度。ちょっと難しめのシナリオ。

■貴重なコミカルタッチ　★★★

ADVENTURE

シャーロックホームズ 令嬢殺人事件

●トーワチキ　61年12月　5000円　カートリッジ

イギリスが舞台のアクション風アドベンチャーゲーム。左右スクロールのマップから建物の中へ入り、事件を捜査する。


7つの国を移動して事件を徐々に解決していくストーリー性。


なんの罪もない人をなぐってヒントをもらう。通行人にやられてしまう。

■殺人探偵　★★

水晶の龍

●DOG　61年12月　3400円　ディスクカード※

アイコン選択型。キャラクターデザインは佐藤元。画面はアニメーションする。ナゾの女性シンシアにはファンも多い。


圧巻のアニメーション。パステル調のカラー。ニューミュージックなBGM。


わけのわからないストーリー。かったるい展開。

■美少女への挑戦　★★★

新 鬼ヶ島

●任天堂　62年9月　2600円　ディスクカード(前編)
62年9月　2500円　ディスクカード(後編)

日本の昔話を題材に作られたオリジナルストーリー。コマンド選択式のコミカルアドベンチャー。絵がアニメーションする。


心に残る笛の音。少ないディスクアクセス。昔ばなし再確認。


うっとうしい巻き物コマンド表示。はっきりしないキャラのグラフィック。

■絵本の代役　★★★★

タイタニックミステリー

●学研　62年7月　3200円　ディスクカード

リアルタイムアドベンチャー。目的はタイタニックを浮上させること。画面切り換えによる移動。女性ダイバーが人気を呼ぶ。


アピールが強い、画面いっぱいにスクロールするタイトル。


色っぽくない女性ダイバー。初めのうちは意味のない記者会見。

■X脚の色っぽさ　★★

新宿中央公園殺人事件

●データイースト　62年4月　3300円　ディスクカード

コマンド選択式のアドベンチャーに加え、全方向スクロールの移動シーン。新宿中央公園で起きた殺人事件を捜査する。


アダルトなグラフィック。小気味いい効果音。洋子さん。


どうしてつけたか理解に苦しむマップ移動シーン。自己満足な足どめ。

■神宮寺三郎第1弾　★★★

たけしの挑戦状

●タイトー　61年12月　5300円　カートリッジ

ビートたけし主人公のアドベンチャーゲーム。パチンコやカラオケといったシカケもいっぱい。難易度は、やたらと高い。


ビートたけしのアイデア。ビートたけしが主人公。


理由がわからないシカケ。プレイヤーに解かせまいとする低レベルの謎。

■カンだけの戦い　★

デッドゾーン

●サン電子　61年11月　2980円　ディスクカード※

コマンド入力型アドベンチャーゲーム。最大の特徴はしゃべること。「キャリーどえーす」は、流行語にもなった。

○ 涙を誘うキャリー。効果的に使われる音声合成。

× あまりにも一方向的なストーリー。わかりにくい謎。

■感動はするけれど……　★★

ビー・バップ・ハイスクール

●データイースト　63年3月　5800円　カートリッジ

同名の人気マンガをゲーム化。プレイヤーはトオルとヒロシの2人から選べる。コマンド選択式のアドベンチャー。

○ 原作に忠実なキャラクターと設定。一風変わったストーリー。運勢。

× 妙なつながりをみせるマップ。単純なしかけ。

■ツッパリ冒険物語　★★

時空の旅人

●ケムコ　61年12月　4900円　カートリッジ

YES、NO形式で、安土桃山時代から現代までを旅する。歴史上の人物と会話し、史実をいい方向に持っていくのが目的。原作はアニメ。

○ 意表をつくマルチエンディング。歴史がわかる。

× ちょっとしたことですぐ、ゲームオーバーになる。少ないコマンド。

■NHK教育テレビ　★★★

中山美穂の トキメキハイスクール

●任天堂　62年12月　3500円　ディスクカード※

あの中山美穂と電話でデートができるアドベンチャーゲーム。ゲーム中に出る電話番号に電話をかけてミポリンからヒントをもらう。

○ 表示された電話番号に電話をかける瞬間。イベント賞品のテレカとビデオ。

× いろんなところへ電話をかけなければ解けない謎。そのための電話代。

■イベント終了　★★★

北海道連鎖殺人 オホーツクに消ゆ

●アスキー　62年6月　5800円　カートリッジ

パソコン版からのファミコナイズ。原作は堀井雄二。コマンド選択型の推理アドベンチャー。北海道で次々に連鎖していく殺人事件の謎を解く。めぐみのヌードシーンも話題を集めた。総画面数は80以上。登場人物のほとんどがアニメーションをする。難易度中。トランプでヒントももらえる。

○ 登場人物のグラフィック。二転三転する映画風のストーリー。軽快なBGM。

× ちょっと短めのストーリー。ヒロイン真紀子の出しおしみ。暗め。



■火曜サスペンス劇場　★★★★

ファミコン探偵倶楽部 消えた目撃者

●任天堂　63年4月　2600円　ディスクカード(前編)
63年6月　2600円　ディスクカード(後編)

『新 鬼ヶ島』に続く、前・後編に分かれたアドベンチャー。記憶喪失症の主人公が、殺人事件の謎を解きつつ、記憶をとりもどしていく。


ストーリーにひきずり込んでいく設定。親切な謎。だんだん広がる世界。


つまずいたときの処理ナシ。ご都合主義の人物設定。

■もはやブームではない横溝正史　★★★

横浜港連続殺人事件

●データイースト　63年2月　5500円　カートリッジ

『新宿――』の続編。コマンド選択式。失踪した女の捜索中に、次々と起こる外交規模の難事件に巻き込まれていく。


キレイなグラフィック。後半部の乱闘シーンの演出。捜査方向の選択。


一見厚そうでじつは薄いシナリオ。登場人物の個性をいかしきってない。

■神宮寺三郎の逆襲　★★★

ポートピア連続殺人事件

●エニックス　60年11月　5500円　カートリッジ

堀井雄二のファミコンデビュー作。コマンド選択方式で、ファミコン初のアドベンチャーゲーム。オリジナルはパソコン版。


アドベンチャー第1号。意外な結末。意表をついた地下迷路。


セーブができない。難しすぎる謎多し。ちゃちなキャラクター。

■堀井雄二、ファミコン初登場！　★★★

リップルアイランド

●サン電子　63年1月　4900円　カートリッジ

アイコン選択型のアドベンチャーゲーム。4つのマルチエンディングがある。捕らわれのナサレル王女を助けるのが目的。


野蛮なことがなくほのぼのとしたゲーム展開。いつでもとれるパスワード。


わかりにくいアイコン。最初っからつまってしまう謎。

■リップルレーザー　★★

ミシシッピー殺人事件

●ジャレコ　61年10月　5200円　カートリッジ

アメリカのパソコンゲームの移植。相棒のワトソンと一緒に、殺人事件の謎を解く。舞台は船の上だけど、非常に狭い。


ひょうきんなBGM。金魚のフンにも似た登場人物。興味をそそる謎解き。


バグの豊庫。脈絡のない会話。ゲームオーバーになる落とし穴。

■秘技班御用達ゲーム　★★

ロウ・オブ・ザ・ウエスト

●ポニーキャニオン　62年3月　5500円　カートリッジ

対話形式のアクションアドベンチャー。いくつかの選択肢のなかから、そのときに応じた答えを選んでゲームを進めていく。


敵をやっつけたときの爽快感。目新しいゲームデザイン。


ちょっとデッサンのくるったグラフィック。ジミなBGM。

■B級西部劇　★★



キャプテン翼

●テクモ　63年4月　5500円　カートリッジ

高橋陽一原作のマンガをファミコン化。アドベンチャー要素の強いシミュレーションゲーム。世界大会優勝をめざす。

○ とにかく新しいゲームの形。アニメを見ているような選手の動き。

× 識別しにくい顔。意外と少ない動作パターン。とっつきにくい。

■新しいスポーツゲームの流れ　★★★★

宇宙船コスモキャリア

●ジャレコ　62年11月　4900円　カートリッジ

謎の超兵器バトルスターを破壊するのが目的。8エリアに分かれて、敵をミサイルやビームを使ってやっつける。コマンドスーツを操る。

○ カッコイイ、オープニング。データの表示の仕方が新しい。

× 何をしていいのかわからない。BGMが地味。狭い宇宙。

■シューティングっぽい　★

砂漠の狐

●ケムコ　63年4月　5500円　カートリッジ

ロンメル将軍となって、北アフリカでの戦車戦を指揮するシミュレーション。戦闘場面では、アニメーションもする。

○ シナリオと一体になったマップ。親切なユニット説明モード。

× 悪い操作性。イマイチなグラフィック。長〜いコンピュータの思考時間。

■未完成の本格派　★★★

SDガンダムワールド ガチャポン戦士スクランブルウォーズ

●バンダイ　62年11月　3300円　ディスクカード

Z、ZZまで含めたガンダムのキャラクターが2頭身で登場。戦闘シーンではキャラの特色を生かした1対1のアクションゲームとなる。

○ 数多いガンダムキャラのユニットと、マップ。戦闘シーン。

× 長いタイトル。コンピュータ側の思考が長い。

■ジュゲムジュゲム……　★★★

ザ・ブラックバス

●ホット・ビィ　62年2月　5300円　カートリッジ

ファミコン初の釣りシミュレーション。全体マップと水中シーンに分かれていて、キャスティングする場所によって状況が変化する。

○ ファミコン初の釣りソフト。想像もつかない隠れキャラ。

× グラフィックがいまいち。釣り方がよくわからない。

■逃がした魚　★★

将軍

●ヘクト　63年5月　5800円　カートリッジ

将軍になることを目的としたシミュレーションゲーム。プレイヤーは、武士や僧侶、商人といったさまざまな職業からひとつを選べる。


RPG感覚で遊べるシミュレーション。40人がリアルタイムに動く。


戦闘シーンが単調すぎる。意味のない建て物が多すぎる。品のないキャラ。

■うーん、ちょっとね　★

アップルタウン物語

●DOG　62年4月　3400円　ディスクカード

テレビモニターの中に女の子が住みついちゃうという、一風変わったシミュレーション。ピアノをひいたり、占いもしてくれるのだ。


まったく新しいジャンル。数多い隠しコマンド。ネコのキャラ。


朝帰りする女の子。なかなかスタートできない。コマンドが少ない。

■原作は超話題作　★★★

SWAT

●東映動画　62年9月　5300円　カートリッジ

人質救出を目的としたアドベンチャーっぽいシミュレーション。全体は、サーチモード、コンバットモード、会話モードに分かれる。


専門用語続出。戦争マニアが大喜びする、凝りまくった戦闘シーン。


でも、ノーマルな人には理解不能。ちゃちな3Dシーン。

■殺人マシン　★★

独眼竜政宗

●ナムコ　63年4月　5500円　カートリッジ

アクション性の高いウォーシミュレーションゲーム。戦闘場面では自分で兵をコントロールする。奥羽を81歳までに統一するのが目的。


カラフルな画面。コマンド類のわかりやすさ。初心者にもとっつきやすい。


敵がバカ。他国同士が絶対に戦わない。やぶさめがムズい。

■ナムコ初のシミュレーション　★★★

武田信玄

●ホット・ビィ　63年3月　5800円　カートリッジ

戦国シミュレーション。信玄に代わって甲斐の国を経営し、信濃全域を征服。上杉軍、織田軍をへて、やがて全国統一をめざす。


いく通りもあるシナリオ。初心者でも楽しめる親切設計。


信玄の国の軍事力しか覚えないパスワード。巨大な信玄の顔。単調なBGM。

■お手軽入門用　★★★

ナポレオン戦記

●アイレム　63年3月　5500円　カートリッジ

典型的なウォーシミュレーションゲーム。プレイヤーはナポレオンとなり、8つのシナリオを戦い抜く。パスワードでコンティニュー。


戦士ひとりひとりに指示を与えなければいけないから退屈しない。


当面なにをやっていいかわからない。戦闘中、全画面が一度に見られない。

■アクティブシミュレーション　★★★

19(ヌイーゼン)

●ソフトプロ　63年３月　2980円　ディスクカード

ロボットバトル的要素を含んだウォーシミュレーション。８×８の地域に区切られた島で４つの軍隊が戦闘を行なう。

○ 小規模なシミュレーションなので、展開が速い。HEX時のキャラがかわいい。

× 戦闘の方法が非常にわかりづらい。文字が読みにくい。

■19(ナインティーン)　★★

ブリーダー

●ソフトプロ　61年12月　2980円　ディスクカード

ロボットを作って戦わせるファミコン版紙相撲。ロボットバトル・シミュレーション。友だち同士での対戦も可能。８体まで登録。

○ ホビー感覚。カッコイイロボット。８人で遊べる。

× あとから作ったロボットの方が有利。音痴なBGM。地味。

■ロボットバトル5?　★★★★

信長の野望・全国版

●光栄　63年３月　9800円　バックアップカートリッジ

パソコンで大ヒットした戦国シミュレーションの移植。戦国武将になり代わって国家を経営し、全国統一をめざす。大マップつき。

○ 完成度の高いシナリオ。ゲームフィールドの大きさ（17、50ヵ国）選択可能。

× 異様に長いコマンドの待ち時間。ヘンな形の日本地図。えき病！

■本格的シミュレーション　★★★★

フリートコマンダー

●アスキー　63年３月　5500円　カートリッジ

パソコンの古典的名作シミュレーションをファミコナイズ。戦艦、空母などからなる艦隊をひきいて、敵の艦隊と大海戦を繰り広げる。

○ 見事なファミコナイズ。お手軽なプレイ時間。毎回変化する敵の攻撃ルート。

× マップが１面しかない。弱すぎる敵。BGMがない。スクロールがカクカク。

■古典の味わい　★★★

パルサーの光

●ソフトプロ　62年10月　2980円　ディスクカード

いわゆるスタートレック型シミュレーションゲーム。フェイザー砲、光子魚雷などを駆使してバルゴン星人を叩け！

○ 大きな社名ロゴが斬新。宇宙的なグラフィック。難易度を設定できる。

× こまかいところにこだわりすぎ。なにをすればいいのかわからない。不親切。

■難解でごじゃりまするがな　★

松本亨の株式必勝学

●イマジニア　63年２月　9800円　バックアップカートリッジ

株のシミュレーションを人生ゲームにアレンジした。株の入門用にはぴったり。お金もうけだけではなく、健康にも気を使ってプレイ。

○ 原画に忠実であろうグラフィック。アイコンで楽な操作。

× 長い昼めし。株に詳しくないと、なかなか入り込めない。

■世の中ゼニやで　★★★★

SPORTS
スポーツゲーム
39

エキサイティングサッカー

●コナミ　63年2月　3300円　ディスクカード

たてスクロール型サッカーゲーム。オリジナルチームを作って成長させることができる。また、別ディスクのチームとの対戦もできる。

○ S.C.C.ばりのBGM。操作性のよさ。友だちのチームと対戦ができる。デモ。

× パターンを覚えるとまず負けない。PK合戦の練り込みが少ない。

■流行りもの　★★★★

アイスホッケー

●任天堂　63年1月　2500円　ディスクカード◐

2人で対戦可能なアイスホッケーゲーム。チームのフォーメーションを変えることによって攻撃型・守備型のチームを選べる。

○ 選手フォーメーションを変えることで、何通りもの楽しみ方ができる。

× ちっこすぎるキャラクター。ふたりで遊ぶとどちらがどちらかわからない。

■ツンツルテン　★★★

エキサイティングバスケット

●コナミ　62年7月　2980円　ディスクカード

アーケード版『ダブルドリブル』のファミコナイズ、2画面左右スクロール、ファミコン初のバスケットボールゲーム。対戦モードつき。

○ ドリブルな感じ。リアルなシュート感。グラフィックはよし。

× キャンセルできない長いデモ。少々難がある操作性。

■つま楊子な人々　★★

ウインターゲームズ

●ポニーキャニオン　62年3月　2900円　ディスクカード

アメリカで大ヒットしたパソコンゲームのファミコナイズ。ボブスレー、スピードスケートなどのウインタースポーツが楽しめる。

○ いくつものゲームが楽しめる。よく動くキャラクター。

× 操作性に少々難がある。ルールのわからない種目が多い。

■夏でも遊べる　★★

エキサイティングベースボール

●コナミ　62年12月　2980円　ディスクカード

『ファミスタ』『燃えプロ』に続いて発売された野球ゲーム。選手を成長させられるのが特徴。オリジナルチームも作れる。

○ チームがたくさん。コナミナイズされたキャラクター。

× 打球の飛び方がヘン。画面が一瞬まっ黒になる。野手の動きも、ヘン。

■ディスクの野球　★★

エキサイティングボクシング

●コナミ　62年12月　7980円　ディスクカード

戦うたびに主人公が成長するボクシングゲーム。面クリ型。７人のボクシング世界チャンピオンを倒すことが目的(エアーバッグつき)。


あっと驚くコントローラー。スカッ！とする。


反応が遅い。コツがつかめない。エアーバッグの絵がいまいち。

■バイオレンスアクション　★★★

ゴルフ

●任天堂　59年５月　4500円　カートリッジ

全18ホールをまわり、そのトータルスコアを競う。フック、スライスも、タイミングしだいで自由にできる。マッチプレイもあり。


それほど難しくないグリーンの芝目。シンプルでも楽しいゴルフコース。


〝太陽〟のようなテクニカルショットができない。ショーアップなし。

■書き換えなら　★★★

カラテカ

●ソフトプロ　60年12月　4900円　カートリッジ

アメリカのブローダーバンド社製パソコンゲームの移植版。『スパルタンX』タイプのカラテゲーム。おじぎもする。


なめらかなおじぎ。妙にリアルな足の動き。スコアを離れたゲーム設定。


先の見えない展開。割愛されたタイトルの絵。スローモーな技。

■先駆けベストキッド　★★

ゴルフ倶楽部バーディ・ラッシュ

●データイースト　62年12月　5500円　カートリッジ

18ホールのゴルフコースを世界のトッププロとスコアを競う。キャディのアドバイスが受けられる。フック、スライスも３段階に変化。


キャディのアドバイス。細かい方向設定ができる。


デカすぎて先が見えないコース。チマチマしたキャラ。

■猿もハダシで逃げ出す　★★★

キン肉マン マッスルタッグマッチ

●バンダイ　60年11月　4900円　カートリッジ

人気アニメのゲーム化。得意技を持ったレスラーたちにタッグを組ませ、リング上で闘わせる。２人プレイモード付き。


ファンにはありがたい人気キャラ総出演。アニメアニメしたキャラ。


ちゃっちいキャラ。命の玉だけで試合が決まるシステム。無敵コマンド。

■昔のプロレスゲーム　★★

ゴルフJAPANコース

●任天堂　62年２月　3500円　ディスクカード

同社『ゴルフ』のアッパーバージョン。主人公はマリオ。高等テクニックのバックスピンがかけられるようになった。


プレイ欲をそそられるゴルフコース。ハイスコア・セーブ機能。


陰険すぎるグリーンの芝目。欲しかったアプローチ画面。

■第１回トーナメント開催　★★★★

ゴルフUSコース

●任天堂　62年6月　3500円　ディスクカード

『JAPANコース』の3D画面が前面に押し出された。スイングのスピードを変えられるなど、さらにテクニカルになっている。


キレイな3D画面。細かくリアルな設定。マリオ。BGM。


ディスクファクスしないと使えない技。あいかわらず難しいグリーン。

■パット イズ マネー　★★★★

スマッシュピンポン

●任天堂　62年5月　2500円　ディスクカード

アーケード、MSXパソコンからの移植。製作はコナミ。固定画面方式。対コンピュータと対人間のどちらかが選べる。


ラケットと手首だけのキャラクター。初心者向けの設定。


ちょっと単調。コンピュータプレイヤーのワンパターンな攻撃。

■彼女とでも遊べます!!　★★★★

サッカー

●任天堂　60年4月　4900円　カートリッジ

左右スクロールするグラウンドで、11人のキャラクターを操作する。パスとシュートを使いわけて、相手のゴールを目指す。


ファミコン初のサッカーゲーム。けっこう熱中する2人プレイ。


弱すぎるコンピュータ。煩雑な選手たち。操作性悪し。

■操作できないイレブン　★★★

スティックハンター

●ケイアミューズメント・リース　62年12月　5500円　カートリッジ

左右スクロールするリンクで、1人でも2人でも遊べるスポーツゲーム。好きなチームを選び、スコアを競うのだ。


個性のある選手たち。すべる感じがいい。


トロい展開。悪い操作性。ちょっと地味なグラフィック。

■地味なホッケー　★

ジャンボ尾崎のホールインワン・プロフェッショナル

●HAL研究所　63年2月　5600円　バックアップカートリッジ

パソコンからファミコナイズされたゴルフゲーム。プロゴルファー、ジャンボ尾崎の適切なアドバイスも受けられる。


わかりやすいインパクトの位置。美しいコース。カッコイイ、スクロール。


難易度の設定。もう少し増やしてもいいアドバイス。

■これだけいっぱいあると……　★★

ダイナマイトボウル

●東芝EMI　62年5月　4900円　カートリッジ

タイプの違う4人の中から好きな人を選び、ボウリングのスコアを競うゲーム。レーン、ボールなどの細かい設定がある。


レーン、ボールの細かい設定。わかりやすい操作法。


見た目ではほとんどかわらないレーン。ピンの倒れ方。必勝パターンがある。

■マイシューズ、マイボウル　★★★

タッグチームプロレスリング

●ナムコ　61年4月　4900円　カートリッジ

アーケード版からの移植版。２人対戦プレイ可。リッキーファイターズを操作して勝ち続けるのが目的。凶器攻撃もできる。


豪快な得意ワザ。臨場感のある音声合成。場外戦も可能。


怒ったら手のつけられない敵キャラ。効果に差が出ない技。

■ギブアップ!!　★★★

つっぱり大相撲

●テクモ　62年9月　4900円　カートリッジ

ファミコン唯一の大相撲アクションゲーム。場所を勝ち抜き、やがては横綱をめざす。しこ名を漢字で選んで作ることもできる。


ユーモラスな力士。はでな大技。横綱をめざす成長システム。


テクニックが使いづらい。結局はボタンを押すだけ。ワンパターンな展開。

■大技つき紙相撲　★★★★

釣りキチ三平

●ビクター音楽産業　63年3月　5500円　カートリッジ

ラインとエサを考えて魚を釣る。釣った魚の数や大きさを競うのだ。コンテストはパスワードでコンティニューできる。


大陸的な展開。釣れる釣れない、糸が切れる切れないの微妙な緊張感。


なかなか釣れないオサカナ。待ってるだけのゲームシステム。

■縁側の日なたぼっこ　★★★

テニス

●任天堂　59年1月　4500円　カートリッジ

シングル、ダブルスの２つのゲームが楽しめる。自分の腕に合わせて５段階のレベルが選べる。ストローク、ロブの打ち分けも可。


『ファミテニ』以前は唯一のテニスゲーム。２人でダブルスもできる。


テクニックが使えない。穴がありすぎるコンピュータプレイヤー。

■もうすぐ発売５周年　★★

ナムコクラシック

●ナムコ　63年5月　5900円　カートリッジ

ストローク、マッチ、トーナメントの３種類のゲームが楽しめ、最高４人までプレイできる。コースには高低があり、スライス、フック、バックスピン、トップスピンなどの多彩なショットで攻略できる。おまけにキャディのアドバイスも受けられる。個性あるプロゴルファーとも対戦できる。


かわいいキャディのアドバイス。個性のある各プレイヤー。コースの高低。


コースの全景を見るのに時間がかかる。タイミングだけのショット。



■お家芸ファミリーシリーズ　★★★★

10ヤードファイト

●アイレム　60年8月　4900円　カートリッジ

ファミコンゲームの唯一のアメリカンフットボールゲーム。たてスクロール画面。ハイスクール、カレッジ、プロとレベルが上がる。

○ 本格的なフォーメーション。ロングパスの快感。簡単なテクニック。

× ジョイスティックがないとツライ。あっても手が痛くなる。

■今でも光るものが……!!　★★★

ファイティングゴルフ

●エス・エヌ・ケイ　63年3月　5500円　カートリッジ

4人の特色あるプレイヤーのうちから好きなプレイヤーを選べる。ナッソーゲームという独自のルールで遊ぶこともできる。

○ ホールのほぼ全体が見わたせる。プレイヤーを選べる。

× ナッソーゲームのルールがわからない。ボールの飛び方。

■ファイティングシリーズ　★★★

ハイパーオリンピック

●コナミ　60年6月　6500円　カートリッジ

アーケードからの移植。100メートル競走、走り幅とび、ハードル、やり投げの4種目が入っている（ハイパーショットつき）。

○ 2人同時プレイ。上下独立スクロール。熱くなる記録への挑戦。

× 手が痛くなる。極めたあとの虚脱感。アーケードより少なくなった種目。

■こすりテクニック事始め　★★★

バレーボール

●任天堂　61年7月　2500円　ディスクカード

左右スクロール型。人間対人間、人間対コンピュータの試合ができる。チームは男女12種類。腰の動きが話題になった。

○ ぽよんぽよんした腰の動き。それなりに熱中できる試合。2人プレイ。

× 技が使いづらい操作システム。難易度だけの、各チーム設定。

■ちょっぴりエッチ　★★★★

ハイパースポーツ

●コナミ　60年9月　4500円　カートリッジ

アーケードからの移植。クレー射撃、アーチェリーなどの4種目が遊べる。『ハイパーオリンピック』同様、ハイパーショットが必要。

○ ナイスな味のBGM。2人同時プレイ。簡単に出現する隠れキャラ。

× 『スポーツ』よりはちょっぴり落ちる緊迫感。相変わらず痛くなる手。うるさい。

■『スポーツ』のおこぼれ　★★★

ファミリージョッキー

●ナムコ　62年4月　3900円　カートリッジ

ファミコン初の競馬ゲーム。ジャンプ、ムチ入れを駆使して、賞レースを勝ち抜いていく。ファミリーモードで馬券を買うこともできる。

○ 競馬をゲームにしたナムコの力。騎手の疑似体験。直線の追い込み。

× 意味のないファミリーモード。不可解パワーアップ。本格的じゃないレース。

■もっと本格的なものをっ!!　★★★★

ファミリースタジアム

●ナムコ　61年12月　3900円　カートリッジ

『ベースボール』の不満点を一挙に解消した野球ゲーム。守備のマニュアル化、選手の個性化、ナムコット新聞など、演出が細かい。


シンプルで奥が深い作り。何度でも熱中する２人プレイ。野球の完璧版。


穴のあるポールぎわフェンス。決定されている先発オーダー。

■ゲームの殿堂入り第１号　★★★★★

ファミリースタジアム '87年度編

●ナムコ　62年12月　3900円　カートリッジ

『ファミスタ』の選手データ及びに一部のグラフィックを改変したバージョン。画面構成は固定画面プラス全方向スクロールと、まったく変わっていない。前作と比較すると、打球の飛距離が抑えられたためか、ジミなゲーム展開になりやすいところがある。全12球団(内架空２球団)。


『ファミスタ』最新データ版。生かされたシンプル設計。テクニック重視。


打てなくなった打者たち。暴力的なほど強いメジャーリーガーズ。シール。



■守りの野球志向　★★★★★

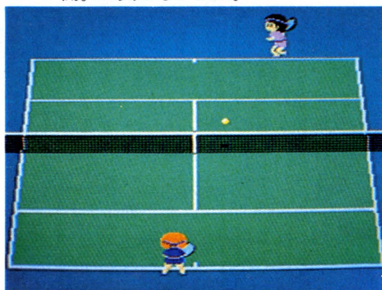
ファミリーテニス

●ナムコ　62年12月　3900円　カートリッジ

16人の個性あるプレイヤーのうち任意のキャラでプレイ。✚ボタンとＡＢボタンの組み合わせによって、多彩なショットが打ち出せ、またコートも４種類あり全方向にスクロールする。２人対戦モードのほか、ワールドツアーやエキジビションマッチも楽しめる。成長はしない。


個性的な各プレイヤー。テクニック重視。スピーディーなゲーム展開。


実力の差歴然。偶然性の少ない試合展開。工夫のないBGM。



■カップル恋愛育成ゲーム　★★★★

ファミリーボクシング

●ナムコ　62年６月　4900円　カートリッジ

アーケード版『キングオブボクサー』の移植。ポイントを３つのパラメータに振り分け、ボクサーの個性を決める。成長制度採用。


ボクサーの個性、成長が楽しめる。ダイナミックな演出。


パンチが当たったかどうかわかりにくいアングル。

■略称ファミボク　★★★★

プロゴルファー猿 影のトーナメント

●バンダイ　62年5月　3300円　ディスクカード

3D処理を一切使わないゴルフゲーム。藤子不二雄原作の漫画のゲーム化で、漫画に出てくる技(はたつつみなど)が使える異色ゴルフ。

○ 実際には絶対不可能な一発大逆転技。ゲームらしいとんでもないコース。

× 遠近高低感のつかめない障害物。ゲームに障害があるオチャラケキャラ。

■わいは猿や　★★

ボールブレイザー

●ポニーキャニオン　63年3月　5500円　カートリッジ

アメリカで大ヒットしたパソコンゲームの移植版。自軍のマシンを操作し、ボールを敵陣ゴールまで運びこめば勝ち。変則サッカー。

○ ジョージ・ルーカス製作。迫力あるスピード感。オリジナル・ルール。

× ワンパターンな展開。もう見飽きた市松模様。原作ほど重厚でないBGM。

■サッカーのようなもの　★★★

プロレス

●任天堂　61年10月　2500円　ディスクカード ◐

ファイター隼を操作して6人のレスラーと戦う。12種の基本技プラス各レスラーの必殺技が使える。2人対戦可。横スクロール方式。

○ ファンにはたまらない必殺技。熱くなる2人プレイ。豊富なキャラパターン。

× ジョイスティックがないと、できない。ルーチンワークの技。

■2チャンネルのプロレス中継　★★★★

マイクタイソン・パンチアウト!!

●任天堂　62年11月　5500円　カートリッジ

10人の個性あふれるボクサーと3D画面上で戦って勝ち抜き、最終的に世界チャンピオン・マイクタイソンと戦うのが目的。

○ どでかいキャラを倒す快感。シンプルな操作。アメリカで大ヒット。

× スポーツゲームでありながら、まったくのパターンゲーム。必勝法重視。

■タイソンが負ければ　★★★★

ベースボール

●任天堂　58年12月　4500円　カートリッジ

ファミコン初の野球ゲーム。当時は任天堂VSシステムに移植される程の人気があった。守備はコンピュータまかせ。画面切り換え型。

○ 『ファミスタ』以前は唯一の野球ゲーム。女の子でも遊べる簡単操作。

× 今となっては貧弱なキャラとまぬけなオート守備。必ず乱打戦。

■ディスクライターなら500円　★★

燃えろ!!　プロテニス

●ジャレコ　63年4月　5500円　カートリッジ

テニスのルールを忠実に移植。男女16人のプレイヤーからひとりを選んでプレイ。連続プレイでプレイヤーが成長。音声合成あり。

○ 外人野郎の音声合成。妙にリアルなグラフィック。ショットの効果音。

× すべるプレイヤー。奥のコートが見にくい画面構成。使えないテクニック。

■すべる、すべる、よくすべる！　★★

燃えろ!! プロ野球

●ジャレコ　62年6月　5500円　カートリッジ

12の球団から好きなチームを選び、80勝すると優勝。野球中継を見るような投手のななめ後方から見た画面が特徴。２人プレイもある。


音声合成で迫力満点。テレビ中継を見ているようなアングル。


ルールブックに準拠していない。球場内をすべる選手たち。声が五月蠅。

■ルール無用の野球　★★

PUZZLE パズルゲーム 16

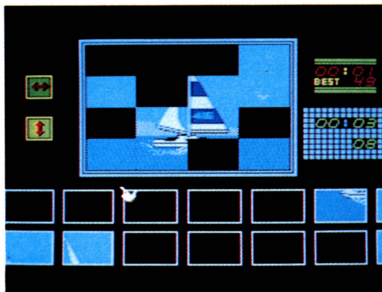
きね子

●アイレム　61年11月　3300円　ディスクカード※

新感覚のムービングパズル。ジグソーパズルの絵がアニメーションするもの。パターンは全部で10枚。それぞれ、ピースの数を16、24、48のなかから選択することができる。一枚の絵を完成させるとクリアー。クリアー時の最短時間が、ハイスコアとしてディスクに記録される。パソコンからの移植。


斬新。環境音楽っぽいBGM。ユーモラスな面と、カッチョイイ面。


目が疲れる。絵の数が少ない。はずしたタイトル。



■水平思考のゲーム　★★★★

エッガーランド

●HAL研究所　62年1月　2900円　ディスクカード※

面クリアー型アクションパズル。主人公ロロを操作してハートのパネルを集め、宝箱の鍵を手に入れて出口から脱出する。


正統的なパズル思考を強いられる。シンプルなキャラクター。


いきなりムズカしすぎる。クリアーの手順が複雑。達成感がない。

■ジャンケンはナイのでは？　★★

きね子Ⅱ

●アイレム　62年2月　ディスクライター書き換え※

『きね子』のニューバージョン。10枚の新しい画面が入っている。難易度も多少アップ。ゲーム内容は『きね子』とまったく同じ。


『きね子』と同じ。新しく追加された10枚の画面。


『きね子』と同じ。目が疲れる。やっぱりはずしてるタイトル。

■夜中にジックリと　★★★★

キャッスルエクセレント

●アスキー　61年11月　4900円　カートリッジ

パソコンからの移植された、画面切り換え型のアクションパズルゲーム。100画面分のマップの中を、ラファエル王子がとびまわる。

なるほどと思わせる構成。興味をつなぐゲームデザイン。

超難解。途中で行きづまると、最初からやり直し。ドット単位のジャンプ。

古いパソコンの名残　★★★

スーパーロードランナーⅡ

●アイレム　62年8月　ディスクライター書き換え

『スーパーロードランナー』の続編。すべて新しい面で構成されている。ユーザーの投稿も採用されている。コンストラクション付き。

500円で新しい面が遊べる。さらに味わい深くなった敵キャラクター。

ムズかしすぎる(とくにふたりプレイ)。いま見ると地味なグラフィック。

ドーンとマニアな人へ　★★★

磁界少年メットマグ

●DOG　62年7月　3400円　ディスクカード※

磁石のS極N極の原理を応用したアクションパズルゲーム。左右スクロール。全100面。パズルゲームとしての難易度は、けっこう高い。

磁石の性質を覚えられる。毎日少しずつプレイできる。

行動しながら考えることができない。シビアすぎるジャンプ。

マットメグもいるでよ　★★

ソロモンの鍵

●テクモ　61年7月　4900円　カートリッジ

固定画面の面クリアー型。魔法で石を出したり消したりして鍵を取り、出口へ。途中、隠されたアイテムを取ると違った展開になる。

完璧な面構成。ノリのいいBGM。ゲーム偏差値。マルチエンディング。

パスワードなどがない。✚ボタンでのジャンプは不便。後半が超難解。

夜明けをともに迎えたい　★★★

スーパーロードランナー

●アイレム　62年3月　3100円　ディスクカード※

アーケード版『ロードランナー』からの移植。パソコン版とも、ハドソン版とも、キャラクターは異なる。全50面。2人プレイ15面。

味のある敵キャラ。アーケードプレイヤーには嬉しい完全移植。エディット。

スクロールする。考えオチのふたりプレイ。既製の面をエディットできない。

ちょいとマニアな人へ　★★★

チャンピオンシップロードランナー

●ハドソン　60年4月　4900円　カートリッジ

『ロードランナー』の超難解バージョン。パソコンからの移植。上下左右スクロール。コンストラクション面はスクロールしない。

『ロードランナー』卒業者にはうれしい、厳選された内容。

最初から難しい。途中で投げてしまう場合もアリ。

マニア向け　★★★

ドアドア

●エニックス　60年7月　4900円　カートリッジ

パソコンゲームからの移植版。固定画面面クリ型。敵をすべてドアの中にとじ込めれば1面クリアー。中村光一のデビュー作。

○ ユーモラスな敵キャラ。ほんのりムードのゲーム展開。

✖ 単調なゲームシステム。けっきょくは『パックマン』の発展型。

■いきなり25面から遊べます　★★

バベルの塔

●ナムコ　61年7月　3900円　カートリッジ

たて方向にスクロールもあるパズル。L字形のブロックを動かして出口への階段を作り、脱出。ビッグパスワードで裏面へ突入。

○ 奇抜なゲームルール。練り上げられた面構成。お得な裏80面つき。

✖ カンが頼りのビッグパスワード探し。やっぱりジミ。

■コギト・エラスムス　★★★

涙の倉庫番スペシャル

●アスキー　61年7月　2980円　ディスクカード※

パソコンからの移植。いわゆる面クリタイプで、指定の場所に荷物を運ぶというもの。コンストラクションでオリジナル面も作れる。

○ 『ドラクエIII』にも使われた秀逸なゲームアイデア。親切な再現モード。

✖ シンプルすぎるグラフィック。ちょっと情けないBGM。重い荷物。

■パソコンではヒットしたが　★★

フラッピー

●デービーソフト　60年6月　5500円　カートリッジ

パソコン版からの移植で、全200面。ブルーストーンを押して所定の位置に収めるのが目的。アクション性も要求される。

○ パスワードコンティニュー。誘導できるキノコ。いねむりをするユニコーン。

✖ 旧式なグラフィック。いやらしいカニ。ちょっとジミ。

■フルッポィー　★★

バナナ

●ビクター音楽産業　61年9月　4900円　カートリッジ

パソコン版から移植で、全100面。モグラを操作して画面中のフルーツを取ればラウンドクリアー。画面は横2画面スクロール。

○ ハマれば徹夜確実のゲームシステム。ユーモラスなキャラクター。

✖ ファミコン版で加えられたありがた迷惑なフィーチャー。痛くなる頭。

■パソコン版のほうが……　★★

ロードランナー

●ハドソン　59年7月　4500円　カートリッジ

パソコンで大ヒットしたゲームの移植版。ダグ・スミス原作。左右スクロール面クリ型パズルゲーム。コンストラクションつき。

○ 厳選された50面。シンプルだが奥の深いゲームシステム。麻薬的なノリ。

✖ 見えない所から急に出てくる敵。ちょっと古め。単調なBGM。

■日米パソコンで大ヒット　★★★★

ロットロット

●徳間書店　60年12月　5200円　カートリッジ

アーケード版からの移植。矢印を操作して箱の中の玉を誘導し、規定の場所に収めるのが目的。一定得点するとラウンドクリアー。


単純明解なルール。そーっと忍び寄るカニ。カラフルな画面。


長すぎる1ステージ。かわりばえしない展開。

■赤玉嫌い！　★★

井出洋介名人の実戦麻雀

●カプコン　62年9月　6500円　カートリッジ

東大卒業雀士監修の麻雀。専用コントローラーつき。地方ルールの取捨選択やBGMセレクトができる。麻雀の練習モードがある。


スポーツ新聞麻雀欄気分の練習モード。興奮の名人リーグ戦。BGMセレクト。


かえって操作しづらい専用コントローラー。カタカナの役表示。

■唯一専用コントローラーつき　★★★

TABLE 18 テーブルゲーム

エキサイティングビリヤード

●コナミ　62年6月　2980円　ディスクカード

ビリヤードを本格的に移植。ルールもナインボール、ローテーションなど多彩。トップビュー画面とキュー側から見た画面が同時表示。


スカしたBGM。とってつけたようなセリフ。熱中する1プレイヤーモード。


ショット間の長い空白。ちょっと不自然なタマのころがり。隠しコマンド。

■スカしたプールバー気分　★★★★

囲碁 九路盤対局

●ビー・ピー・エス　62年4月　3500円　ディスクカード◉
62年8月　5500円　カートリッジ

普通の碁盤より小さい、9×9のます目で構成される九路盤を使った囲碁。打った手の再現など、モードもいろいろある。


初心者でもオーケーの親切設計。ファミコン唯一の囲碁。へんなBGM。


すぐに投了するコンピュータ。おジャマな忍者。ジミな画面。

■求ム、本格囲碁　★★★★

オセロ

●河田　61年10月　2980円　ディスクカード◐
61年11月　4900円　カートリッジ

日本人考案のポピュラーボードゲーム。2人同時プレイ、コンピュータ対戦可能。モードも多彩で、対戦経過の再現もできる。


ファミコン唯一のオセロ。2人プレイもできる。コマを裏返す手間ナシ。


ちょっぴり弱いコンピュータ。手抜きの思考ルーチン。遅い。

■弱いアナタでも歓迎　★★★

五目ならべ

●任天堂　58年8月　4500円　カートリッジ

初級、中級、上級の3段階の強さが選べる、対コンピュータの連珠。先に3本取った方が勝ちとなる。人間同士の対戦モードもある。

○ まったくもってシンプルなゲームデザイン。飾ってないのがかえっていい。

✕ 中途半端な強さ。定石どおりに打ってくる。初型のパターンが少ない。

■松の下　★★★★

上海

●サン電子　62年12月　5300円　カートリッジ

麻雀牌を使ったアメリカのパソコンパズルゲームの移植版。並びかたがそのつどのランダムなので、何回でも遊べる。

○ ドラッグ的な魅力。単純明快なゲームルール。小気味よいBGM。

✕ 正方形に近い牌。高さを色で表現している。やっぱりマウスで遊びたい。

■一族郎党皆『上海』　★★★

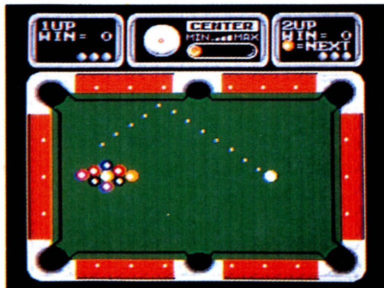
サイドポケット

●ナムコ　62年10月　3900円　カートリッジ

アーケードからファミコナイズされたもの。アーケードにはない数々の要素が盛りこまれている。初心者のためのトレーニングモード、超上級者のテクニック、マッセなど。オリジナルルールのポケットゲームでは、ハスラー達を勝ち抜いてワールドチャンピオンを目指すのが目的だ。

○ 反射具合もよくわかる方向バー。ほどよい心地のBGM。練習モードがある。

✕ 完全パターン攻略ができてしまう。1ドット未満のズレがわからない。



■無人島持参カセット　★★★★

ジャンボウ

●ケイアミューズメントリース　62年7月　4980円　カートリッジ

ブロックくずし＋マージャンゲーム。ブロックくずしの要領で牌をツモって役作りをする。流局になるか、ボールを落とすとアウト。

○ 『アルカノイド』コントローラーが使える。試みとしては斬新。

✕ パドルの動きが遅い。なかなか和了れない。同じことの繰り返しで単調。

■ミスマッチ!!　★★

谷川浩司の将棋指南II

●ポニーキャニオン　62年11月　3000円　ディスクカード
63年3月　5500円　カートリッジ

名人になるために4人の刺客と谷川浩司を勝ち抜くゲーム。詰将棋が40問はいっていてほとんどの手に最後まで応接する親切設計。

○ 道場破り的なゲーム進行が新しい。案外と手強く、やりがいがある。

✕ どういう基準かわからない、詰将棋のの採点。ヘボいグラフィック。

■名人になったら1日1時間　★★★

ファミリーマージャン

●ナムコ　62年8月　3900円　カートリッジ

2人打ち麻雀。打ちグセの異なる6人の雀士を相手に、勝負を楽しむことができる。初心者向けに、親切な教育モードがついている。

○ 非常に見やすい牌。漢字カナ混じりの点数表示。麻雀のルール説明が親切。

✖ コンピュータ側の和了りかたが乱暴。強弱を自模の良し悪しでつけている。

■入門用にどうぞ　★★

本将棋 内藤九段将棋秘伝

●セタ　60年8月　4500円　カートリッジ

対戦はコンピュータのみで人間同士ではできない。遊び方が12通りあるので、初心者から上級者まで幅広く遊べる。

○ プレイモードや難易度の設定ができる。初心者なら、練習に使える。

✖ 思考時間が長い。ある程度の腕がある人なら、楽に勝ててしまう。

■ししおどしがほしいね　★★★

プロフェッショナル麻雀悟空

●アスキー　61年12月　2980円　ディスクカード

ディスク版本格4人打ち麻雀。打ち方の異なる12人の雀士の中から3人コンピュータが受け持つ。食いタン、カンウラの有無などルール設定も変えられる。研究モードでは相手の牌をオープンにしたり、師匠から指示を受けたりすることもできる。残り牌の数がわかるなどの親切設計。

○ ほどよい思考時間。人間らしく打ってくれる。そこそこの強さ。

✖ 他三家の手配が、スクロールしないと見られない。わかりにくいモード設定。



■ひとり上手　★★★★

麻雀

●任天堂　58年8月　4500円　カートリッジ

ファミコンで最初の麻雀ゲーム。2人打ち麻雀のみで、ゲームは進行していく。東南回しの半荘締めが基本ルール。

○ 必要最小限の内容。極めてシンプル。麻雀のおもしろさをそこねずに移植。

✖ シンプルすぎて、いまひとつ食い足りない。文字、牌が見劣りする。

■黎明期の必携ソフト　★★★

麻雀家族

●アイレム　62年8月　2980円　ディスクカード

4つのモードがある。ノーマルな〝東南麻雀〟、役満ねらいの〝一発麻雀〟、初心者向け〝麻雀先生〟、時間制限つき〝上級麻雀〟。

○ その日の気分によってモードが変えられる。一発麻雀は豪快無双。

✖ 牌の形が格好悪い。ルール説明が不親切。強弱の差が激しすぎる。

■ひとりでやっても家族　★★

ビバ ラスベガス

●EPICソニー　63年7月　5500円　カートリッジ

ルーレット、ブラックジャック、スロットマシン、キノの4種類のギャンブルが楽しめる、ラスベガスが舞台の本格的賭け事ゲーム。

○ キレイなグラフィック。臨場感あふれるギャンブルシーン。

✖ 運がすべてを左右するゲームモード。お金が長続きしない。

■健全なギャンブル　★★★

ルナーボール

●ポニーキャニオン　60年12月　4900円　カートリッジ

固定画面型。面クリタイプのビリヤードゲーム。全60面から成る。さまざまな形をしたビリヤード台が特徴。

○ 摩擦係数が設定可。難しい面を簡単にしたり、またその逆もできる。

✖ ただボールを穴に入れるだけの単調なゲーム展開。緑一色のビリヤード台。

■発展型玉突き　★★★

森田将棋

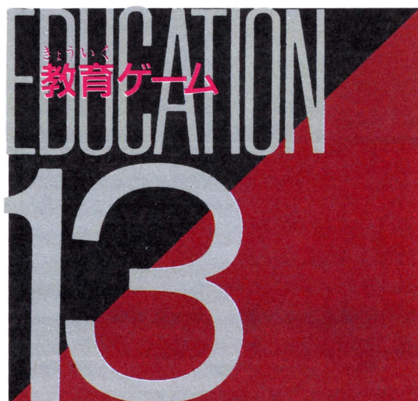
●セタ　62年4月　5500円　バックアップカートリッジ

実在する棋士に指南を受けた、独特な将棋ゲーム。ゲームでは初めてバッテリーバックアップを採用。

○ 親切な再現モード。豊富なゲームモード（飛車角落ちなど）。

✖ ちょっと弱い。かなり遅い（最高1手に30分）。ダサイ駒デザイン。

■日本の国棋　★★★★



4人打ち麻雀

●任天堂　59年11月　4500円　カートリッジ

固定画面型。東南まわしの4人モードで、成績を競う。クイタンアリ、ナシのセレクトができる。相手3人はコンピュータ。

○ ほどよい強さ。まちがえない点数計算。すぱっと打ってくる敵たち。

✖ 役のセレクトが少ない。ごちゃごちゃした画面。無法なほど強い敵。

■麻雀ゲームのパイオニア　★★★

アイ・アム・ア・ティーチャー マリオのセーター

●ロイヤル工業　61年8月　2900円　ディスクカード

自分の身長や胸囲、そで丈などを入力して、自分に合ったセーターの寸法を表示してくれる教則ソフト。マリオの絵など15パターン。

○ 毛糸の使用量を教えてくれるのが親切。クリエイティブである。

✖ ある程度、手編みの基礎ができてないとだめ。画面が寂しい。

■ 愛編むソフト　★★★

アイ・アム・ア・ティーチャー 手編の基礎

●ロイヤル工業　61年9月　2900円　ディスクカード

ファミコンを使って、セーターの編み方をマスターできる教則ソフト。身長、胸囲、そで丈などをセレクトして寸法を決める。

○ 初心者にも編み方の基礎が学べる。親しみやすい。

✕ 単調な画面構成。味けない。ちょっとばかり不親切。

■自分で編もう！（寂しい……）　★★★

けいさんゲーム 算数2年

●東京書籍　61年4月　4900円　カートリッジ

ペンギンとたし算、ひき算をするゴルフゲーム、かけ算をしながらロボットを作るコンストラクションゲーム。ほか2つのゲーム入り。

○ ゲームを楽しみながら、九九を勉強できる。覚えるのが楽しくなる。

✕ 運がたよりの迷路ゲーム。グラフィックがチャチ。

■遊びながら勉強　★★★

アディアンの杖

●サン電子　61年12月　4900円　カートリッジ

サン電子知能ゲームシリーズ第１弾。国王と王女を救うため、迷宮に入っていった魔術師ルシアンと一緒に、整数の計算を勉強しよう。

○ 反射神経と計算能力の両方が同時にきたえられる。燃えるステップドリル。

✕ 何かに似ているアクションシーン。よくわからない当たり判定。

■『ゼルダ』風計算ゲーム　★

けいさんゲーム 算数3年

●東京書籍　61年4月　4900円　カートリッジ

わり算の答えを探す潜水艦ゲーム、迷路の中でかけ算の答えの入ったガレージを探すカーゲームなど、4つのゲームが入っている。

○ ゲーム性が強い。思わず熱中してしまう。かわいいキャラ。

✕ ポーズがかけられる。色づかいがダサイ。時間制限がない。

■算数ぎらいに　★★★

けいさんゲーム さんすう1年

●東京書籍　61年4月　4900円　カートリッジ

たし算の答えをつけた車をハイウェイで探すドライブゲームをはじめ、計算に慣れるため4つのゲームが入っている。

○ 操作が簡単。１年生向きにアレンジされているゲーム。

✕ １年生向きである。グラフィックがショボイ。

■楽しみながら勉強　★★★

けいさんゲーム 算数4年

●東京書籍　61年10月　4900円　カートリッジ

分数のたし算、ひき算や小数のかけ算、わり算の問題が盛りこまれたカーレースゲーム。左右に2画面分スクロールして進んでいく。

○ アイテムが豊富で、ゲームだけでも十分楽しむことができる。

✕ 大人がやっても難しすぎる。グラフィックがシンプル。MSXっぽい。

■やっぱり算数イヤ！　★★★

けいさんゲーム 算数5・6年

●東京書籍　61年10月　4900円　カートリッジ

分数と小数の計算問題が、パズルゲームとシューティングゲームの中に盛り込まれている。問題、ゲームともに難易度はかなり高い。


5・6年向けだけに、ハイレベル。ゲームとしても十分に楽しめる。


オリジナリティーに欠ける。子供だましっぽい。

■楽しくて二度おいしい　★★★

ドンキーコングJr.の算数遊び

●任天堂　58年12月　4500円　カートリッジ

『ドンキーコングJr.』に算数の問題をアレンジした教育ソフト。たし算、ひき算、かけ算、わり算をマスターできる(?)。


いつも遊びなれたキャラクター、ならびにゲームである。


ジミなBGM。ブラックな背景。古っぽい印象。

■遊べる勉強ゲーム　★★

スーパーボーイアラン

●サン電子　62年3月　4900円　ディスクカード◉

主人公アランが、丸太を動かして計算を解いていくパズルゲームと、ドリル形式で進むマラソンゲームの2種類で、分数を勉強する。


パズルゲームは、ゲームとしても十分楽しめる。セーブできる。


パズルゲームの問題の解き方がちょっとわかりづらい。

■遊びも勉強のうち　★

ポパイの英語遊び

●任天堂　58年11月　4500円　カートリッジ

ポパイ、オリーブ、ブルータス、スイーピーといっしょに遊びながら、楽しく英単語を覚える。全部で500の単語が入っている。


基礎的な英単語がマスターできる。操作方法はカンタン。


英単語は手で書いて覚えるもの、なのかもしれない。シンプルすぎるゲーム。

■ゲームウォッチ向き　★★

地底大陸オルドーラ

●サン電子　62年3月　4900円　ディスクカード◉

算数の問題に答えて敵を倒しながらダンジョンをクリアーしていく教育ソフト。B面はステップ・ドリル。豪華なテキスト付き。


豪華でわかりやすいマンガ付きテキスト。簡単なゲーム。


ものたりない問題（対象外の人には）。地味なグラフィック。

■いわゆる中途半端　★

マイケルのEnglish大冒険

●スコーピオンソフト　62年6月　2980円　ディスクカード

猫のマイケルを主人公とした教育ゲーム。空から降ってくるアルファベットを順番に集めて単語にする。オジャマキャラのニャジラ。


たくさんある背景。かわいい子猫たち。マイケルファンならうれしい。


似てないキャラクター。おざなりなゲームデザイン。特徴のない動き。

■初期のパソコンゲームのよう　★★



カラオケスタジオ

●バンダイ　62年7月　7500円　カートリッジ

ファミコンに接続してカラオケを楽しむことができる。専用マイク付き。レッスン、のど自慢、スター誕生、イントロあてゲームなど

○ 子供向けカラオケセット。友だちと、または家族で遊べる。

× 2声の伴奏がちょっと情けない。グラフィックが物足りない。

■ひとりでやると情けない　★★★

いきなりミュージシャン

●東京書籍　62年3月　4900円　カートリッジ

だれでも簡単にミュージシャン気分にひたれる音楽ソフト。世界各国のリズムがあり、それに合わせて即興演奏を楽しめる。

○ 世界各国のリズムが笑える。沖縄民謡がグッド。即興演奏はノレる。

× 即興演奏のみで、セーブできない。一本調子。アキる。

■音楽ぎらいの人に　★★★

カラオケスタジオ 専用カセットVol.1 トップヒット20

●バンダイ　62年10月　3980円　カートリッジ

「カラオケスタジオ」用の新しい曲目カセット。童謡から演歌まで、約20曲のカラオケを楽しむことができる。

○ 曲目が増えた。大人から子供まで楽しめる。一家の簡易カラオケセット。

× 「カラオケスタジオ」本体がないと使えない。音作りに向上が見られない。

■Vol. 3は出るの？　★★★

オトッキー

●アスキー　62年3月　3500円　ディスクカード※

横スクロール型のシューティングと作曲ゲームがドッキング。全11ステージ構成で、バラエティーに富んだゲーム展開。

○ 独創的なゲームデザイン。シンプルで新しいグラフィック。ヘンな魅力。

× 操作性に問題あり。難しいボスキャラ攻略。

■中途半端な面白さ　★★★

極楽遊戯

●ソフエル　62年12月　3300円　ディスクカード

8つの簡単なゲームで構成されている。ビンゴ、ルーレット、サイコロ、スロットマシン、ブラックジャック、ポーカー、などなど。

○ キレイなグラフィックのゲームがいっぱい。笑わせる設定。

× ただのツールである。これだけでは、遊んでもつまらない。

■パーティーの道具　★

ココナワールド

●ソフエル　62年４月　2980円　ディスクカード

ココナちゃんの機嫌をそこねないように、いっしょに遊ぶゲーム。星占い、ビンゴゲーム、らくがきノートなども入っている。


かわいいココナちゃん。ホノボノとしたBGM。


とにかく動きがニブイ。甘いキー反応わがままなココナちゃん。

■甘ったれっ！　★★

サンタクロースの宝箱

●データイースト　62年12月　3300円　ディスクカード

ディスクカードにクリスマスのメッセージを書き込んだり、ビンゴゲームで遊んだりと、クリスマスの夜を楽しくするためのツール。


クリスマスのハッピーな気分にひたれる。プレゼントにいい。


年に１回しか使えない。それ以外は季節はずれで情けない。

■男女の仲をとりもつ、かも　★★

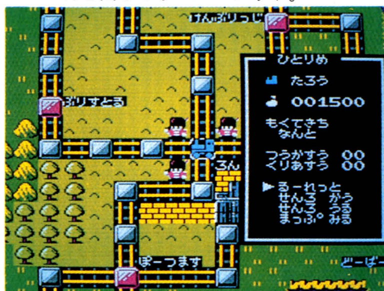
鉄道王

●デービーソフト　62年12月　4900円　カートリッジ

多人数でやると盛り上がるパーティーゲーム（ボードゲーム）をファミコン化。４人までのプレイヤーが同時に遊べる。目的は、なるべくたくさんの路線を買い占めて鉄道王になること。ゲーム途中でひくハプニングカードは42種類。競馬などのギャンブルもできる。おまけのマップ付き。


新しいジャンル。盛り上がるマルチプレイ。大逆転も可能なカード。


意外とつまらない１人プレイ。狙った目を出しやすいルーレット。



■パーティーにぴったり　★★★★★

ジャイロセット

●任天堂　60年８月　カートリッジ
（ロボット別売り）

ロボットを使って、コマを回したり、持ち上げたり、移動させたりするゲーム。画面に映し出されるゲームと連動している。


立体的な遊びができる。コマを回すやつは面白い。


発展性がない。遊んだあと、かたづけるのがめんどう。場所をとる。

■今となっては……　★★★

ダックハント

●任天堂　59年４月　4500円　カートリッジ

光線銃対応のシューティングゲーム。犬に追いたてられて草むらから飛び出すカモを、銃で撃ち落とす。


ご主人様に忠実な犬。友だちと腕をきそいあう。女の子にもウケがいい。


ご主人様の失敗を笑う犬。鳥さんがカワイソー。面白いけどアキる。

■14インチじゃあ、ねえ　★★★

ドレミッコ

●コナミ　62年12月　8980円　ディスクカード

音楽ソフト。4声までのピアノ演奏、演奏の録音、12種類のリズム付き演奏、音色の変更などができる(専用キーボード付き)。


専用キーボード付きでこの価格。ファミコンがボクのものから家族のものに。


カシオトーンの方が数段上。機能が少ない。めんどくさい。

■音楽好き一家に　★★★

パチコン

●東芝EMI　60年11月　4900円　カートリッジ

ファミコン初のパチンコシミュレーション。拡大モードでクギを見て台を選ぶ。台は、ブラボー10とキングタイガー。全240台。


楽しい効果音。玉の流れのシミュレート。まあまあのグラフィック。


出る台はいつもいっしょ。少ない台の種類。意味のないボーナスラウンド。

■お父さんにプレゼント　★★

ナゾラーランド 創刊号 第2号 第3号

●サン電子（創刊号)62年2月　2900円（第2号)62年6月　2980円（第3号)63年3月　2980円　ディスクカード

寄せ集めゲーム。クイズ、迷路脱出ゲーム、占い、パズル、アドベンチャーなどが1パックされている。おたよりコーナーまである。


単純で面白いゲーム。工夫をこらした企画。ビックリおたよりコーナー。


長続きしないゲーム。ダサいキャラクターのゲーム。

■好企画　★★★

ファミリーコンポーザー

●東京書籍　62年10月　2980円　ディスクカード

初心者でも簡単に作曲が楽しめる音楽ツール。伴奏のリズムやテンポ、旋律の音色を設定して、リアルタイムで作曲できる。録音も可能。


なかなかの音色。シンセサイザー的機能。録音もできる。ノリのいいリズム。


どの曲もワンパターンな印象。MIDIがない。

■演奏のおままごと　★★★★

ナゾラーランドスペシャル

●サン電子　62年12月　2980円　ディスクカード

クイズのみの『ナゾラーランド』。旅先のクイズマスターと戦って、倒せば先に進める。クイズ王を倒せば、ゲームクリアー。


数が勝負のクイズの数々。デカい文字。スピーディーな展開。


同じ問題が出たときのガッカリ感。しょーもない問題。

■好企画　★★★

アスレチックワールド

●バンダイ　61年11月　8500円　ファミリートレーナー用

マットコントローラーを使って、アスレチックする。坂道をのぼったり、いかだで川をくだったりする。ファミトレ第1弾。


いかにも楽しそうなグラフィック。実際に疲れる競技(坂道)。


反応のおそいマットコントローラー。接触不良。臭い足。

■大胆な企画第1号　★★★

ETC.

ジョギングレース

●バンダイ 62年5月 4900円 ファミリートレーナー用

マットコントローラーを使い、マラソンをする。シャドウボクシングをしたり、皇居一周したりと、いろいろなコースを選択できる。

○ わりと健康的。いろんなところが走れてよい。時間設定。

✕ 一ヵ所で2時間も走るのは大変。単調なグラフィック。

■ジミなスポーツ ★★

突撃！ 風雲たけし城

●バンダイ 62年12月 4900円 ファミリートレーナー用

『アスレチックワールド』タイプのジブラルタル海峡や、『迷路大作戦』タイプの悪魔の館などのいろんなゲームが楽しめる。

○ テレビで見たことのある仕掛けが実際に体験できる。

✕ 横から見た景色だと、どういう操作をすればいいのかわからない。

■さすが、たけし ★★

エアロビクススタジオ

●バンダイ 62年2月 5800円 ファミリートレーナー用

BGMと、画面の女性の動き、指示に合わせてマットコントローラーをふむ。そのタイミングなどにより、採点がなされる。

○ ノリのよいBGM。ドキドキする採点シーン。

✕ 画面に先生しか出てこない。ギクシャクした動き。

■やせるかな？ ★★★

マンハッタンポリス

●バンダイ 62年8月 4900円 ファミリートレーナー用

3Dタイプのメイズアクション。メイズのどこかをさまよっているドロボウをつかまえるのが目的。マットコントローラー使用。

○ ほのぼのとした背景とキャラクター。ジャンプ力。

✕ 単調なBGM。慣れるまでが大変な操作法と画面構成。

■ファミコンケードロ ★★★

ファミトレ大運動会

●バンダイ 62年11月 4900円 ファミリートレーナー用

玉転がし、カニレース、スケボー、ムカデ競走などの種目がある。6人まで遊べる。マットコントローラーを使用。

○ 6人同時に遊ぶ〝ムカデ競走〟など、パーティー向き。

✕ 6人の臭い足。ひとりで遊ぶとつまらない。

■足を洗いたい ★★★

迷路大作戦

●バンダイ 62年7月 4900円 ファミリートレーナー用

3Dメイズの建物の中を、敵の攻撃をかわしつつ規定時間内に脱出するというもの。マットコントローラーを使用。

○ カベにぶつかった自分がカワイイ。単純なルール。

✕ よけにくい敵。暗いグラフィック。単調な面。

■一寸先は闇 ★★★

ランニングスタジアム

●バンダイ 61年12月 4900円 ファミリートレーナー用

マットコントローラーを使って、100メートル走、走り幅跳び、ハードル、3段跳びの4種目を競技する。6人まで遊べる。


運動会気分が味わえる。ルールがわかりやすい、種目を選択。


ジャンプしにくい。2人だと、マットが小さすぎる。

■できれば外で…… ★★

ブロックセット

●任天堂 60年7月 4800円 カートリッジ（ロボット別売り）

画面中のブロックを動かし、博士を誘導し救助する。それに連動してロボットもブロックを運ぶ。ロボットが必要。


立体的に遊べる。けっこう頭を使う。ロボットで遊べる数少ないゲーム。


遊び終わったら、かたづけるのがめんどう。部品をなくす。

■今となっては…… ★★★

ホーガンズアレイ

●任天堂 59年6月 4500円 カートリッジ

画面の建物から出てくる敵を、規定数倒すと面クリアー。定められた弾数でそれを行なう。光線銃を使用する。


ハッキリ描けてるキャラクター。小気味よいフィーリング。


やっぱり単純。一本調子。しばらくやるとアキる。

■どーせなら大勢で ★★★

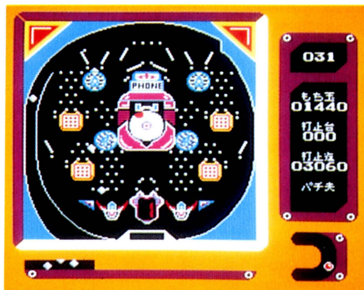
目指せパチプロ　パチ夫くん

●ココナッツジャパン 62年12月 5500円 カートリッジ

全7店のパチンコ屋。決められた数のパチンコ台をクリアーすると、1つの店が終了する。店の中では、お客から情報を収集したり、台の釘を見たりできる。一般台、スリーセブン、権利台、ヒコーキ台など、台の種類も豊富。ゲーム終了後、性格判断などのおまけもついている。


自然な玉の流れ。毎回変わるサービス台。リアルなハネの動き。適当な出玉。


それほど意味のない会話。ミョーな宇宙人。



■環境ソフトにも ★★★★

ワイルドガンマン

●任天堂 59年2月 4500円 カートリッジ

画面に表示される荒野のならず者を倒す。光線銃を使って、指定されたタイミングで敵を撃つ、というゲーム。


大きくてわかりやすいキャラクター。反応の速い光線銃。当たれば爽快。


きわめて単純。一本調子。しばらくやるとアキる。

■できるなら大勢で ★★★

ETC.

ファミコンゲーム オールカタログ
1983——1988

ファミコン通信 6月3日号特別付録①
昭和63年6月3日発行(隔週金曜日発行)第3巻　第11号　通巻50号